

たかさご未来総合戦略 平成31年度アクションプラン



平成31年3月
高砂市

目次

1	アクションプラン策定の趣旨	1
2	アクションプランの期間、見直し	1
3	効果的な実現方法の決定	1
4	平成30年度地方創生関連交付金事業	2
5	平成31年度事業	3
6	総合戦略を実行するための体制	5
7	計画期間終了に向けて	5
8	主な取組への工程表	5

(工程表)

1)	「ひと」の定着・還流・移住の流れを創ります。	6
2)	結婚・出産・子育ての「きぼう」をかなえる環境を創ります。	20
3)	産業の振興を図り、「しごと」を創ります。	36
4)	将来にわたって元気な「まち」を創ります。	53

(参考：KPI)

平成30年度現在	72
----------	----

1 アクションプラン策定の趣旨

このアクションプランは、「たかさご未来総合戦略」（以下「総合戦略」という。）に掲げた施策の数値目標及びK P I を達成し、施策目標を効果的に実現するために平成31年度事業を示すものです。

2 アクションプランの期間、見直し

アクションプランの期間は1年とし、毎年、K P I 等の状況を勘案・評価し、取り組む事業について見直しを行います。

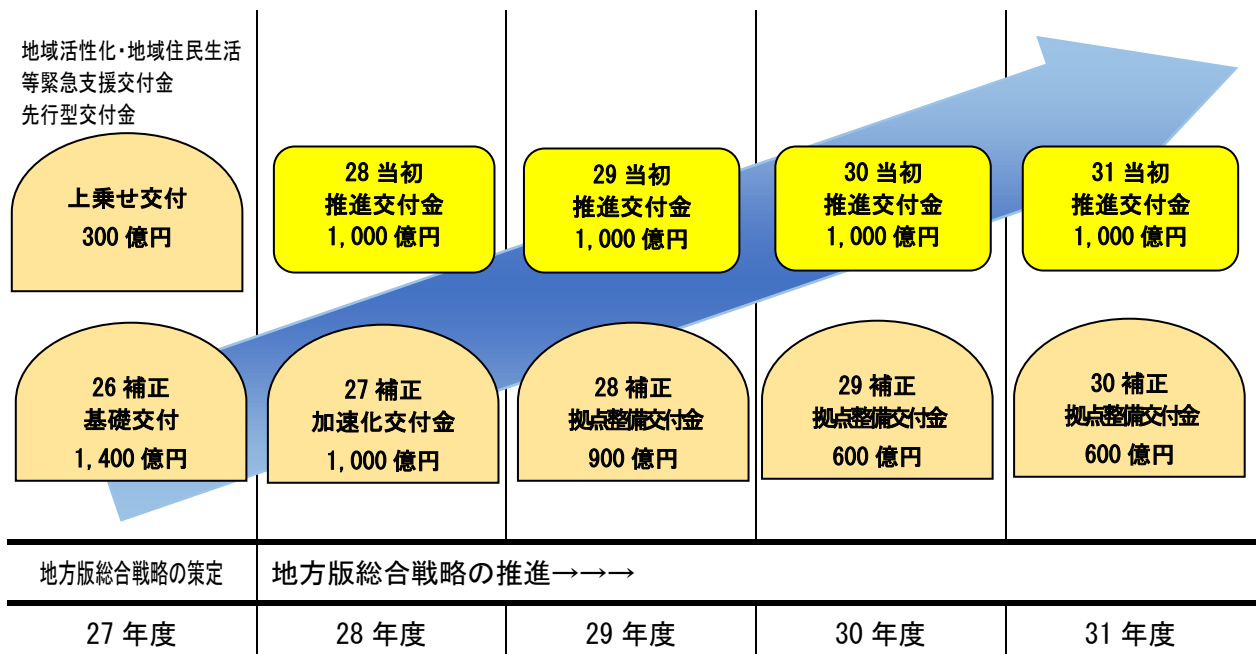
また、年度途中であっても、国、県の補助制度などの新たな財源の活用や民間との連携などによって、総合戦略に掲げる施策に係る事業を緊急的に実施することで効果が見込まれる事業については弾力的な運用を行います。

3 効果的な実現方法の決定

取組を検討する際には、その財源や手法、民間との協働などふさわしい実施主体等を検討し、より効果的な事業を目指します。関係者や関係団体等の意見や各種データ等も参考にします。

事業実施の際には、本市の財政状況、国、県の補助制度等により決定します。

国の地方創生交付金の推移



※交付金以外に、各省庁の補助金、地方交付税（地方創生関連）などがあります。

4 平成30年度地方創生関連交付金事業

平成30年度は、国や県の地方創生関連交付金を活用し、次に示す事業を実施しました。

(1) 地方創生推進交付金事業【平成30年度当初予算】

【地方版総合戦略に位置づけられ、地域再生法に基づく計画に認定された複数年事業】

No	交付金事業の名称	事業概要	予算	交付金	一般財源
1	にこにこポイント制度事業	ご当地カードを活用し、市民の健康寿命の延伸、市民参画の推進、文化・スポーツの振興、商業の活性化等のあらゆる分野で「にこにこポイント」を付加することで、市民がいつもにこにこ笑顔で暮らせるまちづくりをめざす。	(千円) 7,658	(千円) 3,676	(千円) 3,982
2	ふるさと創生組織構築・推進事業	地域活性化事業を実施している各種団体の事務局を集約化した「高砂観光交流ビューロー」を支援し、本市とブライダル、夫婦和合の聖地、結びのまちにしていこうという統一の目標を持ち、新たな事業やマーケティング事業を展開する。	(千円) 19,000	(千円) 9,500	(千円) 9,500
合計			26,658	13,176	13,482

(2) ひょうご地域創生交付金事業【平成30年度当初予算】

【地方版総合戦略に基づき実施する新規・拡充事業】

No	交付金事業の名称	事業概要	予算	交付金	一般財源
1	教育環境整備事業	中学生の教育環境の整備を目的に、学校給食センターの建設にあわせて、高砂中学校を除く市内5校の中学校における配膳室の増築、昇降機等の設置事業に取り組んでおり、中学校給食の完全実施をめざす。	(千円) 205,740	(千円) 63,975	(千円) 141,765

5 平成31年度事業

(1) 地方創生関連交付金事業

平成28年度からの地方創生関連交付金を活用した事業を平成31年度も引き続き実施します。

【地方版総合戦略に位置付けられ、地域再生法に基づく計画に認定された複数年事業】

No	事業予算の名称	事業概要	予算	交付金	一般財源
1	にこにこポイント制度事業	ご当地カードを活用し、市民の健康寿命の延伸、市民参画の推進、文化・スポーツの振興、商業の活性化等のあらゆる分野でにこにこポイントを付加することで、市民がいつもにこにこ笑顔で暮らせるまちづくりをめざす。	(千円) 7,539	(千円) 3,626	(千円) 3,913
2	ふるさと創生組織構築・推進事業	地域活性化事業を実施している各種団体の事務局を集約化した「高砂観光交流ビューロー」を支援し、本市とブライダル・夫婦和合の聖地、結びのまちにしていくという統一の目標を持ち、新たな事業展開やマーケティング事業を展開していく。	14,812	7,406	7,406
合 計			22,351	11,032	11,319

(2) その他の主な事業

4つのテーマにおいて、数値目標やKPIを達成するため取り組みます。新規または拡充事業と、主な継続事業は以下のとおりです。

ア 「ひと」: 「ひと」の定着・還流・移住の流れを創ります。

- ・新婚・子育て世帯新築住宅取得奨励金、新婚世帯家賃等補助事業
- ・東京23区からのUJIターン支援事業
- ・移住・定住促進ガイドブックの活用
- ・空家等対策推進事業
- ・にこにこポイント制度
- ・地区公民館の利用促進のため、各公民館ロビー等の環境整備
- ・地域交流センター整備
- ・女性活躍推進事業

ほか

イ 「きぼう」: 結婚・出産・子育ての「きぼう」をかなえる環境を創ります。

- ・スマートフォンアプリ導入事業
- ・保育料無償化の実施（国、10月から）
- ・高校生対象の地元産業・就業に関する学習機会の提供
- ・スクールソーシャルワーカーを6中学校区に配置
- ・小・中学生就学援助対象項目の追加
- ・小・中学校空調設備設置事業
- ・小学校防犯カメラ設置事業
- ・中学校給食センター建設事業、各中学校配膳室建設事業

ほか

ウ 「しごと」: 産業の振興を図り、「しごと」を創ります。

- ・都市農業の振興に関する計画の策定
- ・農商工等連携事業に取り組む農業者・漁業者・事業者等に対する支援
- ・旧工楽邸における高砂市の史料調査成果展示、イベント実施
- ・広域連携を活用した観光・産業振興
- ・地域未来投資促進法基本計画に基づく支援

ほか

エ 「まち」: 将来にわたって元気な「まち」を創ります。

- ・公共施設保全計画策定
- ・JR曾根駅周辺整備事業
- ・明姫南地区まちづくり推進事業
- ・立地適正化計画策定事業
- ・新庁舎建設事業
- ・フェイスブック、インスタグラムによる情報発信

ほか

6 総合戦略を実行するための体制

(1) 民間との協力体制

ア 大学等連携

人口減少・少子高齢化が進む中、多様な課題が増えています。多くの知的資産や人材を有する大学等と連携及び協力関係を構築し、行政サービスの向上及び本市の新たな魅力を再発見し、課題解決とともに地方創生につなげます。

イ 産・官・学・金・労・言の連携

市や地域、産業等のビッグデータを整理、活用することにより、統計やデータを分析していきます。また、新たなイノベーションを興すため、産業、官公庁、大学、金融、労働、マスコミ連携の組織として、総合政策審議会を活用します。

(2) 行政の体制

結婚から出産までの世代、子育て世代及び青少年・若者世代に対する施策並びに男女共同参画及び移住・定住に関する施策を包括的に進めるため、平成29年4月から「こども未来部」を新たに設置しました。

7 計画期間終了に向けて

計画期間の最終年度である平成31年度は、目標及びKPIを確認し、これまでの事業を検証するとともに、課題を分析します。

また、次期総合戦略の策定に着手します。

8 主な取組の工程表

平成27年度から平成31年度までの施策ごとの主な取組について示します。

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
1 「ひと」の定着・還流・移住の流れを創ります。									
1-1 「たかさご」への定着を支援します。									
1-1-1 若者の定住									
1-1-1	住宅ローンへの助成・あっせんの拡充	●	●	●	●	住宅建築（増築を含む。）又は、購入に必要な資金の融資を行うことにより、勤労者の生活環境の改善及び整備並びに生活維持安定による勤労者福祉の向上を図る。	●	継続	
1-1-1	移住・定住施策担当組織の新設、相談窓口の設置	○	●	●	●	平成28年4月に未来戦略推進室を新設し、移住定住施策に取り組んでいる。	●	完了	
1-1-1	安価な若者向け住宅の促進支援	○	●	●	●	新婚世帯に対する家賃等補助金制度を実施する。住生活基本計画に沿った新たな施策を調査研究する。	●	継続	
1-1-1	住みよさなど市の施策等の情報発信	○	●	●	●	移住・定住促進ガイドブック等を活用し、住みよさ、施策等、市の魅力をPRする。	●	拡充	移住・定住促進ガイドブックを活用し、市のPRを図る。
1-1-2 企業と連動した住宅の確保・職住近接の促進									
1-1-2	社宅・寮建設促進の要請・固定資産税相当額の助成	○	●	●	●	社宅等整備奨励金制度の支援対象はない見込み。継続も含め、施策の調査研究を行う。	●	継続	
1-1-2	市内への移住の要請・職住近接キャンペーンの定期的実施	○	●	●	●	市内企業及び不動産関連業界と連携し、移住定住施策をPRする。	●	継続	
1-1-3 良好な住宅地の確保									
1-1-3	区画整理（小松原地区整備事業）	●	●	●	●	完了	●	完了	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容 (31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
1-1-3	狭あい道路整備事業	●	●	●	●	平成26年4月1日に施行した狭あい道路整備要綱に基づき、幅員4m未満の狭い道路に接する建物敷地で、道路として後退した部分について市として対応する。	●	継続	
1-1-3	市営住宅の移転集約	●	●	●	●	市営住宅再生マスタープランに基づき、老朽化した木造市営住宅の空家について解体年度の現状で見直しを行い解体工事を実施する。また、木造住宅入居者について、中筋住宅、松波住宅及び伊保崎南住宅への移転集約を促進する。	●	継続	
1-1-3	環境に配慮した設備の住宅への助成 (太陽光発電、エネファーム設置)	●	●	●	●	エネルギーとしての水素利用の今後の普及状況を見きわめ、地球温暖化対策として、低炭素社会に資する施策を検討する。播磨圏域連携中枢都市圏構想における水素社会施策との連携を検討する。	●	継続	
1-1-3	地域住民によるまちづくり協議	●	●	●	●	住民参加のまちづくり意識の醸成及び土地利用の混在を解消するため地区計画等の策定を目指す。	●	継続	
1-1-3	住生活基本計画の策定	○	○	●	●	完了	●	完了	
1-1-3	世代に応じた多様な住宅の建設等の促進支援	○	○	●	●	住生活基本計画に基づき検討する。	●	継続	
1-1-4 空き家の利活用									
1-1-4	空き家バンクの情報発信強化、掲載物件の拡大	●	●	●	●	空き家・空き店舗を活用したイベント等の実施の支援など関係機関と協働で取り組む。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容（31年度）	●実施 有（完了） ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
1-1-4	空家等対策計画の策定・推進	○	●	●	●	高砂市空家等対策計画に基づき、空き家活用支援や老朽危険空き家の除却支援等の空家等対策を行う。	●	継続	
1-1-4	空き家活用に対する支援	●	●	●	●	県営住宅の空き室の解消策として、引き続き本庁受付及び各市民サービスコーナーに募集案内を設置する。	●	継続	
1-2 「たかさご」への、ひとの流れをつくります。									
1-2-1 移住希望者への情報提供と支援									
1-2-1	移住相談窓口の設置、専用ホームページの開設	○	●	●	●	平成28年度に未来戦略推進室を設置し、高砂市ホームページの移住・定住カテゴリを活用し、PRする。	●	継続	
1-2-1	全国移住ナビの活用	○	●	●	●	全国移住ナビの閲覧者を増加させるため、掲載コンテンツを適宜見直す。	●	継続	
1-2-1	移住・交流情報ガーデンやカムバックひょうご等と連携して、移住希望者へ情報を発信	○	●	●	●	カムバックひょうご等へ移住・定住促進ガイドブックを設置し、市の情報提供をするとともに、近隣での移住定住関連イベントに参加し、PRする。	●	継続	
1-2-2 市のアピールの活性化									
1-2-2	市の知名度を上げるイベントの支援	●	●	●	●	市の知名度の向上や地域経済の活性化を図るため、今後継続すべき事業（イベント等）を支援する。高砂市の地域資源等をPRする。	●	継続	
1-2-2	市の知名度を上げるイベントの支援	●	●	●	●	県大会の招致は県高等学校総合大会柔道競技・兵庫県民大会【剣道競技】（体育館）、全国高等学校野球選手権大会県予選（野球場）。県、県体育協会、近隣の地方公共団体、スポーツ関係団体等と協力して招致活動を行う。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
1-2-2	市のプロモーション事業	●	●	●	●	高砂市広報戦略に基づき、パンフレット、ポスター、ホームページ、バックパネル等を活用し、市の魅力や情報を市内外に継続的に発信する。	●	継続	
1-2-2	市のプロモーション事業	●	●	●	●	市の魅力を映像化し、ユーチューブ等の媒体を通じて市内外に発信する。	●	継続	
1-2-2	市のプロモーション事業	●	●	●	●	(一社)高砂市観光交流ビューローと連携して発行する高砂の観光情報誌(たかさごの観誌)や高砂市フィルムコミッションが制作したDVD・CM等の映像をSNS等を活用して広く情報発信し、高砂市をPRすることにより移住定住を促進し、地域経済の活性化を図る。	●	継続	
1-2-3 U・Iターンへの支援									
1-2-3	三世代同居・親元への近住への助成などふるさと回帰者への支援	○	●	●	●	三世代同居・親元への近住への助成・移住・定住施策として新婚世帯家賃等補助金を実施し、PRする。また、新婚・子育て世帯新築住宅取得奨励金制度についても、適正な執行に努める。	●	継続	
1-2-3	U・J・Iターン移住者への支援	○	○	○	○	東京23区から、県が構築する求人マッチングサイトを通じて、就職し、高砂市に転入してきた移住者に支援金を交付する。	●	新規	
1-2-3	市内大学生奨学金制度の創設	○	○	○	○	大学生のUターン、Iターン等を促進するため、国や支援機構の制度も参考に、奨学金制度の必要性について検討する。	○	—	
1-2-3	市内中小企業採用情報全国発信	○	○	○	○	市内中小企業の採用情報をひょうご応援企業サイトに掲載し、PRする。	●	新規	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
1-2-3	市職員採用高砂移住者枠の設定	○	○	○	○	民間企業などで培われた経験を生かし、即戦力として活躍できる人材を求めるため、通常の採用条件(年齢・学歴など)を大幅に広げた職員採用募集を行う。募集において、他府県で勤務経験のある人物を求めていることをアピールすることで、U・Iターンの職員採用を増加させる。	○	—	
1-2-4 市民雇用の促進									
1-2-4	企業へ地元採用の要請	●	●	●	●	雇用対策協定に基づき、加古川公共職業安定所と連携し、高砂商工会議所に対して会員企業の地元雇用拡大について要望することにより市内における雇用機会の拡大を促進する。	●	継続	
1-2-4	市民を雇用する企業への助成の創設	○	○	○	○	移住・定住につながる地元雇用に有効な支援策としての助成金を検討する。	○	—	
1-3 ひと(女性)が輝くまちづくりを進めます。									
1-3-1 多様性が尊重される意識の醸成									
1-3-1	人権教育活動助成	●	●	●	●	高齢者、障がい者、外国人、女性、若者などの多様性を受容する風土を醸成し、すべての人の知識と経験を活用できる社会づくりを進める。 あらゆる人権問題に対し、啓発等を行う。	●	継続	
1-3-1	国際交流協会補助	●	●	●	●	在日外国人交流事業や国際文化交流会、外国語教室などの事業を通じて、異なる文化や生活習慣などに対する理解や認識を深める機会づくりを推進する。 国際交流協会の運営のための事務的経費に対し、補助金を交付する。	●	継続	
1-3-1	男女共同参画センター運営	●	●	●	●	男女共同参画推進の活動拠点である「高砂市男女共同参画センター」において、啓発、講座の開催、図書や関係機関の資料の収集・提供、情報誌発行、相談業務などに取り組む。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
1-3-1	障がい者への「合理的な配慮」の考え方の周知	○	●	●	●	障がい者への「合理的な配慮」の考え方の啓発事業を実施する。	●	継続	
1-3-2 女性施策の充実									
1-3-2	女性に関わる総合相談窓口の設置	●	●	●	●	女性問題カウンセラー(2名)により、相談者自身が問題解決の一步を踏み出せるよう支援する「女性のためのこころの相談」を実施する。 女性弁護士により、「女性のための法律相談」を実施する。	●	継続	
1-3-2	女性施策総括組織の設置	○	●	●	●	「未来戦略推進室」に女性活躍推進担当を配置し施策の推進を図る。	●	継続	
1-3-2	女性活躍推進のための事業主体の設置	○	●	●	●	平成29年5月に設置した「たかさご女性活躍推進会議」において、女性活躍に関する意識の醸成や様々な意見を活かした施策の充実を図る。	●	継続	
1-3-2	女性活躍の推進	○	●	●	●	女性の社会や地域での活躍について意識啓発や社会参加のきっかけとなるイベントを開催する。また、ハローワーク加古川と協働し、女性向けの就職面接会を開催する。	●	継続	
1-3-2	若年層や子育て世帯に魅力的なまちにするための施策の検討、実施	○	●	●	●	「たかさご女性活躍推進会議」による施策の検討や地元大学生とのパネルディスカッションを開催する。	●	継続	
1-3-3 女性の起業、雇用・就労支援									
1-3-3	起業相談窓口の設置	●	●	●	●	起業に関する相談窓口を市や商工会議所に設置するとともに、商工会議所や市内金融機関等と連携し、市や国等の創業支援策・融資制度・各種経営アドバイザーを紹介するなど、市内での創業に向けた支援を行う。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
1-3-3	再就職支援の情報提供	●	●	●	●	就労支援サイト「おしごとステーションたかさご」を見やすい・検索しやすいサイトに修正するとともに、内容の見直しや充実を図り、多様な求人情報を提供する。 また、関係団体（勤労福祉財団や商工会議所、ハローワーク等）と連携して就職説明会や就職に必要なスキルアップに関するセミナー、講習会等に関する情報提供を行う。	●	継続	
1-3-3	多様な職種や勤労形態の整備への支援	○	●	●	●	関係課が連携し、働き方の改革について検討を進める。	●	継続	
1-3-3	雇用・就労へのキャリアアップ研修の実施	○	○	●	●	「女性のためのチャレンジ相談」や「女性のための働き方セミナー」を開催し、再就職や働き方の見直し等の支援を行う。	●	継続	
1-3-4 男女共同参画の推進									
1-3-4	政策・方針決定の場や地域社会への女性の参画の促進	●	●	●	●	公募委員の割合を増やすなど、女性の委員がいない審議会等へ働きかけを行うとともに、各審議会等の委員割合を3割まで引き上げるよう依頼する。	●	継続	
1-3-4	政策・方針決定の場や地域社会への女性の参画の促進	●	●	●	●	審議会等における女性、若者（39才以下）の参画を増やすよう働きかける。	●	継続	
1-3-4	仕事と生活の調和（ワークライフバランス）の推進に向けた環境の整備、充実	●	●	●	●	男性の家事・育児等への参画促進を図るため、ワーク・ライフ・バランスを推進する講座等を開催する。	●	継続	
1-3-4	家庭生活・地域活動への男性の参画の促進	●	●	●	●	男性の家庭生活への参画促進を図る講座等を開催する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
1-4 ふるさと「たかさご」への愛着と誇りを育てます。									
1-4-1 市のイメージアップ									
1-4-1	謡曲「高砂」の市民への浸透の強化	●	●	●	●	封筒印刷、幼稚園・保育所・こども園等で活用する。	●	継続	
1-4-1	地域の歴史や偉人、著名人、街並みの活用による地域活性化とPR事業を担う組織の設置	●	●	●	●	(一社)高砂市観光交流ビューローと連携し著名人を高砂応援大使(観光大使)に任命し、メディア等を通じて「高砂市」の魅力を発信してもらうことにより、高砂市の広報効果を高めてく。また、万灯祭など街並みを活用したイベントの実施を今後も支援することにより、市のPRやイメージアップを図る。	●	継続	
1-4-1	市のマスコット「ぼっくりん」の活用	●	●	●	●	様々な媒体の活用やイベント等に参加し、ぼっくりんの知名度を上げる。	●	継続	
1-4-1	犬のふんやポイ捨て禁止へのマナー啓発	●	●	●	●	犬のふんの放置を防ぐため、地域住民の監視をイメージしたイエローカード作戦を実施し、マナーの啓発を図る。ポイ捨てについても必要に応じて啓発する。	●	継続	
1-4-1	プライダルシティ、尉と姥のリメイク活用	○	○	○	○	プライダルシティ、尉と姥の市の新たなブランディングとなる方策を関係部署と連携し検討する。	○	—	
1-4-1	地域での公園や道路などに花を植える取組への支援	●	●	●	●	公益財団法人高砂市施設利用振興財団に委託している緑化推進事業において、市民の方に花を渡してプランターに植えていただく。	●	継続	
1-4-2 市政情報の発信									
1-4-2	広報誌の充実	●	●	●	●	高砂市広報戦略に基づき「見たい、読みたい」と思える広報誌づくりをはじめ、ホームページ、フェイスブック、ケーブルテレビ、マスコミ等、さまざまな媒体を活用した情報発信を行う。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容（31年度）	●実施 有（完了） ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
1-4-2	多彩なメディアの活用	●	●	●	●	（一社）高砂市観光交流ビューローと連携し、県内道の駅をはじめ県内外の観光施設に向けてポスターや観光情報誌の配布、SNS等により映像や動画を配信する。	●	継続	
1-4-2	まちづくり出前講座の充実	●	●	●	●	市民に市政への理解と関心を深めてもらうため、職員が講師として出向き「まちづくり出前講座」を行う。	●	継続	
1-4-2	市のプロモーション事業	●	●	●	●	高砂市広報戦略に基づき、パンフレット、ポスター、ホームページ、バックパネル等を活用し、市の魅力や情報を市内外に継続的に発信する。	●	継続	
1-4-2	市のプロモーション事業	●	●	●	●	市の魅力を映像化し、ユーチューブ等の媒体を通じて市内外に発信する。	●	継続	
1-4-2	市のプロモーション事業	●	●	●	●	（一社）高砂市観光交流ビューローと連携して発行する高砂の観光情報誌（たかさごの観誌）や高砂市フィルムコミッションが制作したDVD・CM等の映像をSNS等を活用して広く情報発信し、高砂市をPRすることにより移住定住を促進し、地域経済の活性化を図る。	●	継続	
1-4-3 地域づくり・人づくりの支援									
1-4-3	高砂生涯学習人材バンクの拡充	●	●	●	●	生涯学習人材バンクの登録者数の増加を図るための取組を検討、実施する。	●	継続	
1-4-3	地区公民館の利用促進	●	●	●	●	住民の学びのため公民館利用の減免制度を維持、また多様化する地域の課題を解決するため、市民の自主性を高め、利用者の拡大を図るための各種講座、教室を企画、開催する。	●	拡充	各公民館事業についてポスター、チラシ等を作成し周知を図るとともに、様々な年代層に対応した教室・講座を企画する。

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
1-4-3	まちづくりリーダーの育成	●	●	●	●	地域のリーダーとして活躍できる人材を育成するため、参加者が地域の魅力や課題を再確認する機会の場の開催を支援する。	●	継続	
1-4-3	高齢者の知識、経験の活用方策の実施	●	●	●	●	高齢者だけではなく、地域のコミュニティ活動を担っていただけの人を支援する。	●	継続	
1-4-3	地域課題の解決を行うグループに対する支援	○	●	●	●	たかさご未来総合戦略を推進する活動を行う市民団体を支援する補助制度を実施する。	●	継続	
1-4-4 生涯学習の充実、文化芸術・スポーツ活動の振興									
1-4-4	講座・イベントのホームページ掲載の拡充	●	●	●	●	講座やイベント情報を市ホームページに掲載する。	●	継続	
1-4-4	文化・芸術活動の支援・場づくり	●	●	●	●	文化芸術団体活動の活性化を図るため、文化連盟加盟団体等が行う事業実施を支援する。	●	継続	
1-4-4	文化・芸術活動の支援・場づくり	●	●	●	●	文化芸術団体活動の活性化を図るため、文化連盟に対し、補助金の交付等の各種支援を行う。	●	継続	
1-4-4	文化・芸術活動の支援・場づくり	●	●	●	●	市内外から広く美術作品を募集し、文化芸術を担う人材を奨励するとともに、多くの市民に優れた美術作品に触れる機会を提供し、心豊かな人材を育てるため、市美術展を開催する。また、前年度の大賞受賞者による受賞者展を同時開催する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 ー	←拡充の場合 その拡充内容
1-4-4	スポーツ活動の支援・場づくり	●	●	●	●	市民の体力・運動能力の現状把握と更なるスポーツへの関心を高めていくため、スポーツ関係団体等と連携し、20歳代から70歳代までを対象とした体力測定を年1回実施する。当該測定の継続的な実施により、市民の体力・運動年齢の自覚と認識また、健康の保持・増進の一助となるよう期待するとともに測定結果を基に体育・スポーツ活動の基礎資料として幅広く活用する。	●	継続	
1-4-4	スポーツ活動の支援・場づくり	●	●	●	●	スポーツ活動の振興のため、スポーツクラブ21高砂市推進委員会、スポーツ推進委員会、体育協会やその各加盟団体、スポーツ少年団の実施する各種大会の開催や事業実施を支援する。 また、優秀な成績を収めたスポーツ選手・団体を表彰することで、さらなる活躍を応援する。	●	継続	
1-4-4	スポーツ活動の支援・場づくり	●	●	●	●	スポーツクラブ21高砂市推進委員会により作成したウォーキングマップを周知するとともに、高砂学において、クイズ形式で名所旧跡巡るウォークラリーの開催などスポーツと文化を融合した事業に取り組む。 また、日々のウォーキングの啓発・支援のために、高砂にここポイント制度を利用した健康チャレンジポイント事業を継続実施する。	●	継続	
1-4-4	社会教育施設の活用の強化	●	●	●	●	一人でも気軽に来館でき、自由な雰囲気での交流が図れ、情報提供のできるようロビーの活用、市民の自主学習を支援、主体的な学習へと支援するために、参加型と実践型の講座を取り入れる。積極的に公民館運営や市の行財政全般に関心を持ち学ぶ連絡調整をはかるコーディネーターを養成する。	●	拡充	各公民館ロビー等の環境整備、また小学生～高校生を対象とした各種教室の開催、一般市民対象の行政講座などを定期的実施する。

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
1-4-4	多様な講座等の開催	●	●	●	●	より多くの市民が講座等に参加できるよう、講座等の実施に関する情報提供を行う。	●	継続	
1-4-4	大学等のサテライト授業の誘致	●	●	●	●	包括連携協定締結の大学等を中心に、サテライト授業や高砂をテーマにした授業等を実施していただけるよう依頼する。	●	継続	
1-4-4	文化財の活用、高砂学の充実	●	●	●	●	市民講師、郷土史家や、地域の伝統文化を継承している方を講師に迎え、様々なテーマの講義や体験教室を通して、講師と市民が共に、郷土高砂について学ぶ場を提供する。 参加者のニーズに応じた体験教室等の充実を図っていき、高砂市の持つ魅力を再発見していただく場を提供する。	●	継続	
1-4-4	文化財の活用、高砂学の充実	●	●	●	●	地域の歴史文化資源である文化財を、市民とともに、まちづくりに活かすための各種事業を実施する。	●	継続	
1-4-4	文化財の活用、高砂学の充実	●	●	●	●	兵庫県指定文化財指定の江戸時代後期の塩田を運営していた庄屋層の民家である旧入江家住宅について、身近な歴史文化を体感する文化施設として一般公開するなど活用するため、保存整備を行う。	●	継続	
1-4-4	放課後子ども教室の拡充	●	●	●	●	学童保育及び放課後等にすべての児童を対象にした学習や体験・交流活動などを行う事業の計画的な整備を進める。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容（31年度）	●実施 有（完了） ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
1-4-4	夏休み子ども事業の拡充	●	●	●	●	実体験を通して社会性の育成、科学的な興味を促進するため、地元の企業の協力を得て、子どもたちが実験をしたり工場見学を行う。また、インストラクターの協力を得て木工工作を行う。中学生には、明石高専の出前講座を活用した理系実験教室を実施する。	●	継続	
1-4-4	高砂にここポイント制度創設（各種講座等への参加）	○	●	●	●	ご当地WAONカードを発行し、市民等へ配布する。健診受診や各種講座・イベントなどに参加することにより、当該カードに本市独自のポイントを貯めることができ、貯まったポイントは地域産品等が当たる抽選の参加資格に換えられる。	●	継続	
1-4-5 市民活動の活性化支援									
1-4-5	アダプトプログラム、夢のシロ事業補助制度の拡充	●	●	●	●	アダプトプログラム、夢のシロ事業補助制度の推進	●	継続	
1-4-5	自治会への加入促進の啓発	●	●	●	●	自治会への加入促進の啓発	●	継続	
1-4-5	地域活動の支援、場づくり	●	●	●	●	コミュニティ活動の活性化や参画拡大を促進するため、集会所を建設しようとする自治会等に対し、その建設に要する費用を補助する。	●	継続	
1-4-5	地域活動の支援、場づくり	●	●	●	●	集会所の建設等に要する資金の融資斡旋	●	継続	
1-4-5	地域活動の支援、場づくり	○	○	○	●	曽根地区において、地域交流センター整備のための土地を購入する。	●	新規	
1-4-5	ボランティア活動への支援	●	●	●	●	ボランティア活動への支援	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容（31年度）	●実施 有（完了） ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
1-4-5	NPO団体の育成支援、活動への支援・協働	●	●	●	●	NPO団体の育成支援、活動への支援協働	●	継続	
1-4-5	企業のCSRとの連携	●	●	●	●	企業CSRとの連携	●	継続	
1-4-5	企業のCSRとの連携	●	●	●	●	環境保全協議会構成員である事業者が、小中学校において環境に関する授業を行う「エコ教室」を、各事業者における環境CSR活動として継続実施できるよう支援する。 市内事業者の地域貢献として、事業者が環境活動を実施する市民グループに対して支援を行えるよう、市が事業者と市民グループ間の橋渡しをすることで、企業と市民が共に生活環境向上に取り組む基盤をつくる。	●	継続	
1-4-5	地域コミュニティ活動等に対する活動助成金制度の創設	○	●	●	●	たかさご未来総合戦略を推進する活動を行う市民団体を支援する補助制度を実施する。	●	継続	
1-4-5	高砂にここポイント制度創設（市民活動への参加）	○	●	●	●	ご当地WAONカードを発行し、市民等へ配布する。健診受診や各種講座・イベントなどに参加することにより、当該カードに本市独自のポイントを貯めることができ、貯まったポイントは地域産品等が当たる抽選の参加資格に換えられる。	●	継続	
1-4-5	地域コミュニティ団体等の情報共有を促進	○	●	●	●	完了（自治会掲示板設置費用補助）	●	完了	
1-4-5	自治会活動の環境づくり	●	●	●	●	コミュニティ活動の活性化や参画拡大を促進するため、集会施設を建設しようとする自治会等に対し、その建設に要する費用を補助する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2 結婚・出産・子育ての「きぼう」をかなえる環境を創ります。									
2-1 子育てしやすい環境をつくります。									
2-1-1 仕事と生活の調和(ワークライフバランス)の促進									
2-1-1	男性の意識啓発、家事育児参加の促進への啓発の強化	●	●	●	●	男性の家事・育児等への参画促進を図るため、ワーク・ライフ・バランスを推進する講座等を開催する。	●	継続	
2-1-1	男性の意識啓発、家事育児参加の促進への啓発の強化	●	●	●	●	子育て支援センターにおいて、父親講座を開催し、男性の家事・育児への参加を促進する。	●	継続	
2-1-1	職場環境の改善に向けた事業者への啓発の強化	●	●	●	●	関係課と働き方改革について検討を行う。また、商工会議所等と連携を図る。	●	継続	
2-1-1	子育て応援事業所への表彰制度の創設	○	○	○	○	表彰制度の創設については見通しが立っていないが、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定」等の周知・啓発に努める。	○	—	
2-1-2 子育て環境の整備									
2-1-2	子育て相談の充実	●	●	●	●	子どもに関する相談の充実のため、家庭児童相談員や臨床心理士による相談を行う。	●	継続	
2-1-2	子どもを支える地域活動の充実、育成	●	●	●	●	母親など地域住民の積極的参加による地域組織活動(母親クラブ)の促進を図る。	●	継続	
2-1-2	子育て世代の仲間づくりへの支援	●	●	●	●	つどいの広場、体験保育らんらん、すこやかクラブ、遊びのキャラバン、子育てサークル交流会等の地域子育て支援拠点事業の促進を図る。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容（31年度）	●実施 有（完了） ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2-1-2	子育て情報の発信の強化	○	●	●	●	全庁的な情報を発信するアプリの導入に伴い、子育て情報の発信を行う。	●	拡充	平成31年度中に導入予定
2-1-2	私立保育所等施設整備への支援	●	●	●	●	完了	●	完了	
2-1-2	育児家庭への訪問支援	●	●	●	●	児童の養育について支援が必要な家庭に対し、ホームヘルパーによる家事援助や育児援助を実施することにより、当該家庭における安定した児童養育環境を築く。	●	継続	
2-1-3 多様な保育形態（延長保育・一時保育・病児保育等）の充実									
2-1-3	保育所の待機児童ゼロの堅持	●	●	●	●	教育・保育を利用する子どもに施設型給付費等を支給する。また、保育所等の継続運営に必要な施設の補修を行い、保育士資格を持つ人材の確保や保育士の処遇改善に努め、保育の量の拡大を図る。	●	継続	
2-1-3	幼保の一元化（認定こども園へ移行）の推進	●	●	●	●	幼稚園と保育所の機能を併せ持ち、質の高い幼児教育と保育が一体的に提供できる認定こども園への移行を図る。	●	継続	
2-1-3	多様な保育形態（延長保育・一時保育・病児保育等）の充実	●	●	●	●	保護者の様々なライフスタイルに対応できるよう、延長保育、休日保育、障害児保育、一時預かり等の多様な保育サービスの充実に努める。	●	継続	
2-1-3	放課後子ども総合プラン（放課後子ども教室、学童保育所）の一体的及び連携による推進	●	●	●	●	学童保育及び放課後等にすべての児童を対象にした学習や体験・交流活動などを行う事業の計画的な整備を進める。	●	継続	
2-1-3	ファミリー・サポート・センター事業の推進	●	●	●	●	育児の応援をしてほしい会員からの依頼で、それを応援したい提供会員が育児の手助けをする活動を行う。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2-1-4 経済的負担の緩和支援									
2-1-4	子どもに関する医療費（中学3年生までの医療費及び高校生世代の入院医療費）の助成	●	●	●	●	中学3年生までの医療費を完全無料化し、高校生世代の入院医療費を償還払いにより助成する。	●	継続	
2-1-4	多子世帯への就学前教育・保育施設の利用者負担軽減	●	●	●	●	子どもを産み育てやすい環境づくりを推進するため、保育所等に通う多子世帯の子ども保育料等の一部を助成する。	●	継続	
2-1-4	小・中学校の就学援助	●	●	●	●	経済的理由によって就学困難と認められる人に、学用品費、通学用品費、新入学児童生徒学用品費、体育実技用具費、修学旅行費、校外活動費、卒業アルバム費、学校給食費、医療費（学校病のみ）等、就学に必要な経費の一部を援助する。	●	拡充	平成31年度から援助費目を追加する。
2-1-4	高等学校奨学金の給付	●	●	●	●	高等学校等に在学し、所得金額が基準以下の世帯に属する高砂市内に住所を有している生徒に対して月額8,000円を支給するもの。	●	継続	
2-1-4	多子世帯への助成の検討	○	○	●	●	多子世帯への助成の検討を行った結果、県のひょうご多子世帯保育料軽減事業(2-1-4多子世帯への就学前教育・保育施設の利用者負担軽減 参照)とあわせて実施する。	●	継続	
2-1-4	幼児教育に係る保育料の軽減	○	○	○	○	10月から実施予定の3歳児以上児と3歳未満児（非課税世帯）の保育料無償化について、国の方針に沿って実施する。	●	新規	
2-2 次代を担う子どもへの教育を充実します。									
2-2-1 教育環境の整備									
2-2-1	大規模改修等教育施設・設備の整備、充実	●	●	●	●	完了（大規模改造によるリニューアル工事）	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2-2-1	中学校給食の完全実施	●	●	●	●	他校に先行して平成26年度から高砂中学校 では給食を開始している。残りの5校につい ても今年度の3学期から給食を開始する。	●	拡充	
2-2-2 学校教育の充実									
2-2-2	ふるさと高砂や地域を知る学習の強 化	●	●	●	●	伝統文化を知るために、謡曲「高砂」の体 験を全校で実施するとともに、地域人材を 活用し、読み聞かせなどを行うことで学習 意欲を高めたり、豊かな心を育んだりす る。	●	継続	
2-2-2	ふるさと高砂や地域を知る学習の強 化	●	●	●	●	伝統文化を知るために、謡曲「高砂」の体 験を全校で実施するとともに、地域人材を 中心に講師を招聘し講演会等を実施するこ とでキャリア教育の充実を図る。	●	継続	
2-2-2	ふるさと高砂や地域を知る学習の強 化	●	●	●	●	市内に伝わる民話を絵本化し活用すること で、就学前児童の子どもたちが自分たちの 住んでいる町の歴史、文化を知って郷土愛 を育み、誇りを持って文化の継承を行って いくことにより、将来の市への定着の一助 にする。また、親世代や各地域の方々にも 参加いただき絵本の読み聞かせや絵本を活 用した歌、演劇などで世代間交流にも利用 し、地域とのつながりを持ってもらうこと で定住を図る。	●	継続	
2-2-2	小中一貫教育の拡充	●	●	●	●	「高砂市小中一貫教育」を全市的に進める とともに、中学校区ごとに子どもの実態や 地域の特色を生かして、就学前と小学校・ 中学校、小学校と小学校、小学校と中学校 が連携して取り組む。 子どもの発達段階を重視した上で、学習指 導要領に準じた教育課程を編成し、系統性 や連続性を工夫した指導を展開する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 ー	←拡充の場合 その拡充内容
2-2-2	就学前教育と小学校の連携	●	●	●	●	小学校区ごとに子どもの実態や地域の特色を生かして、幼稚園・こども園と小学校が連携して取り組み、子どもの発達段階を重視した上で、系統性や連続性を工夫した指導を展開する。	●	継続	
2-2-2	知・徳・体のバランスアップの推進	●	●	●	●	英語を使ったコミュニケーションへの興味・関心を高めるために、ALTのネイティブな英語に直接触れ、実際に英語を「話す」「聞く」等の体験を数多く重ねることを通して英語力の向上を図る。小学校においては、平成32年度に学習指導要領が改訂されるため、移行期間である平成31年度でも小学校3・4年にもALTを配置する。また、平成32年度からはALTを増員し、学習効果を高めていく必要がある。	●	継続	
2-2-2	知・徳・体のバランスアップの推進	●	●	●	●	教員志望の大学生や大学院生等を高砂市立小・中学校に派遣し、よりきめ細かな学習指導を充実させ、児童生徒の学習意欲を高めたり、学習のつまづきを解決したりするための支援を行う。	●	継続	
2-2-2	知・徳・体のバランスアップの推進	●	●	●	●	学校のコンピュータ室に、教育用コンピュータ及び周辺機器を導入しICT機器に慣れ親しむとともに、文字入力、インターネット閲覧、電子メール送信などの基本的な操作を習得させる。また、メディアやインターネットの特性を理解させ、主体的に情報収集・比較・選択し論理的にまとめ表現する力やネット上のルールやマナーを理解しネット上のトラブルを回避する力を育む。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2-2-2	知・徳・体のバランスアップの推進	●	●	●	●	運動を楽しむことができる子どもを育成するとともに、体育・スポーツ活動の実践を通して、公正・協力・責任等の態度を育てる。	●	継続	
2-2-2	知・徳・体のバランスアップの推進	●	●	●	●	様々な運動を楽しむことができる子どもを育成し、体力・運動能力を向上させるために新体力テストの実施と結果報告、分析を行った上で、体育指導に必要な消耗品を効果的に購入し活用する。また、効果的な指導方法等の研究開発と教師の指導力の向上を図る。	●	継続	
2-2-2	知・徳・体のバランスアップの推進	●	●	●	●	中学校区ごとに設置した連絡会を核として道徳教育実践研究を推進する。 ・道徳教育の計画的、系統的推進のための教育計画の作成 ・道徳授業力の向上（授業研究の実施等） ・教育活動全体を通じた道徳教育の推進 ・家庭、地域と連携した道徳教育の推進をする。	●	継続	
2-2-2	体験活動の推進	●	●	●	●	学校・家庭・地域三者の連携のもと、多様な社会体験を通じ、生徒のキャリア形成を支援するため、中学2年生の生徒を対象に、地域の事業所やボランティア等に協力を求め、5日間職業体験を行う。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2-2-2	体験活動の推進	●	●	●	●	小学校3年生が、地域の自然の中で、地域の人々の協力を得ながら、栽培や飼育などの自然体験活動を通して命のつながりを学ぶ。 小学校5年生が、学習の場を教室から豊かな自然の中へ移し、4泊5日という期間で、自然とのふれあいをとおして、地域社会や自然への理解を深め、心身ともに調和のとれた健全な児童の育成に努める。	●	継続	
2-2-2	不登校解消に向けた取組の強化	●	●	●	●	一人一人に応じた相談を行い、心の居場所を提供し、児童生徒の心の安定を図る。集団活動や体験活動、創作活動、課外活動等を通して集団生活への適応力を高め、協調性や自立心を育てる。また、基礎学力の定着を図るとともに、学校復帰への意欲を高めさせる。保護者をはじめ学校(担任・不登校担当等)との連携を図り、学校復帰に向けた指導の充実を図る。	●	継続	
2-2-2	不登校解消に向けた取組の強化	●	●	●	●	市教委配置のスクールカウンセラー、各中学校に配置の不登校指導補助員等と連携し、学校、保護者、関係機関等と緊密に連携を取りながら、子ども一人一人に応じた学習指導・生活指導を行う。 不登校指導補助員は、別室登校生徒への指導補助、家庭との連携を図るための補助的な活動、不登校傾向のある生徒への指導補助及び教育相談、適応指導教室指導員、スクールカウンセラーとの連携等に当たる。 また、スクールカウンセラーが子どもや保護者の心の相談に当たることにより、問題行動等の未然防止や早期発見・早期解決を図るなど、学校における教育相談体制の充実を図る。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 ー	←拡充の場合 その拡充内容
2-2-2	スクールソーシャルワーカーによる 教育支援体制の充実	●	●	●	●	児童虐待、子どもの貧困、いじめ、不登校等、多様化、複雑化する児童生徒の問題に対して、福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを配置し、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、福祉の視点から課題を抱える児童生徒の置かれている家庭状況等に様々な方法で働きかけるなど、教育支援体制の充実を図る。	●	拡充	平成31年度は、スクールソーシャルワーカーを6中学校区に配置する。
2-2-2	3歳児教育の推進	○	●	●	●	実施園からの課題分析及び評価、保護者ニーズの把握を行う。	●	継続	
2-2-3 家庭・地域での教育力の向上									
2-2-3	P T C A 活動の充実	●	●	●	●	P T C A 活動の充実を図る。	●	継続	
2-2-3	地域コミュニティ組織の活動・連携 支援	●	●	●	●	公民館活動で蓄積してきた実践や学びを、公民館及び地域での活動に活かす拠点として、体験学習等と開催し、学びの循環を目指す。	●	拡充	公民館で活動する各種グループと連携、地域で活動する人材と協力し各年代層を対象とした教室・講座を開催する
2-2-3	地元産業と連携した体験学習の促進 支援	●	●	●	●	地元企業において、児童に実験、工場見学など体験活動機会を提供する。	●	継続	
2-2-3	部活動の指導や地域活動等の地域の 人材、社会人講師の活用	●	●	●	●	専門的技術や指導力を備えた外部指導員を招聘することで、各種運動をはじめ、茶道や華道、書道の作法や心得、技術を学び、運動することの楽しさや日本の伝統文化の奥深さに触れ、体力を向上させ、豊かな心を育む。 専門的できめ細やかな指導の展開により、技術のみならず、マナーや部活動に取り組む姿勢の向上を図る。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容 (31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2-2-3	高校生・大学生向けの地域学習機会の提供	○	○	○	●	東播臨海広域行政協議会（加古川市・高砂市・稲美町・播磨町）の事業として、地元企業、漁協と連携し、高校生を対象とした地元就業に関する学習機会を提供する。	●	拡充	東播臨海広域行政協議会（加古川市・高砂市・稲美町・播磨町）の事業として実施する。
2-2-3	生活困窮者自立(子どもの学習)支援の検討	○	○	○	●	生活困窮世帯の子どもに対し、学習支援や居場所づくり等の機会の提供を検討する。	●	継続	
2-2-3	生活困窮者自立(子どもの学習)支援の検討	○	●	●	●	子ども食堂事業について、拠点づくり、さらなる事業実施に向け、民間団体を支援する。	●	継続	
2-2-4 子どもの読書活動の推進									
2-2-4	ブックスタート事業	●	●	●	●	赤ちゃんとお母さんが絵本を介して心ふれあうきっかけ作りとして、絵本の配布と読み聞かせ方法を推進する。	●	継続	
2-2-4	子ども読書活動推進計画の策定・推進	●	●	●	●	子ども読書活動推進計画に基づき、子どもの読書活動を推進する	●	継続	
2-2-4	新図書館事業の実施	●	●	●	●	完了	●	完了	
2-3 若者の夢をかなえる仕組みをつくりまします。									
2-3-1 若者施策の充実									
2-3-1	若者施策を所管する市組織の設置	○	●	●	●	平成29年度に若者・青少年支援担当を設置した。	●	完了	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2-3-1	若者会議の設置	○	●	●	●	平成30年2月に子ども・子育て・若者支援プランを策定し、子ども・子育て・若者会議において若者・青少年支援担当が所管する若者部会を設置した。	●	完了	
2-3-1	若者の市政への参画の促進	○	●	●	●	たかさご未来総合戦略を推進する活動を行う市民団体を支援する補助事業により、若者の参画が促進できる取組を検討、実施する。	●	継続	
2-3-1	官民連携による若者活動支援の構築	○	●	●	●	東播臨海広域行政協議会（加古川市・高砂市・稲美町・播磨町）の事業として、地元企業、漁協と連携し、高校生を対象とした地元就業に関する学習機会を提供する。	●	拡充	東播臨海広域行政協議会（加古川市・高砂市・稲美町・播磨町）の事業として実施する。
2-3-1	相談支援の充実等子ども若者支援法の対応	○	○	●	●	若者相談専用ダイヤルの設置により相談と相談相手への適切な窓口紹介を行う。	●	継続	
2-3-1	相談支援の充実等子ども若者支援法の対応	○	○	●	●	子ども・子育て支援と若者支援の相談の連携を図る。	●	継続	
2-3-1	子ども・子育て・若者支援事業計画の策定・推進	○	●	●	●	アンケート調査結果を基に、第2期子ども・子育て支援事業計画を策定する。	●	継続	
2-3-2 「結びのまち」の体系化									
2-3-2	結婚記念品の贈呈	●	●	●	●	謡曲「高砂」のPRを図るため、婚姻届を提出した人に謡曲「高砂」のCDを配布する。	●	継続	
2-3-2	結婚記念品の贈呈	●	●	●	●	公益財団法人高砂市施設利用振興財団に委託している緑化推進事業において、市民の方に記念樹を配布する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2-3-2	ブライダル都市、縁結びのまちのアピールの強化	○	●	●	●	ブライダル都市「高砂」を活かした婚活事業を開催する等、たかさご未来総合戦略を推進する活動を行う市民団体に対し支援する体制を整えている。	●	継続	
2-3-2	婚活事業開催への支援	●	●	●	●	高砂商工会議所青年部が実施しているキャンドルカフェの開催支援、各種団体が実施する婚活事業等を支援する。謡曲「高砂」発祥の地であることから、「結びのまち」をキーワードにした(一社)高砂市観光交流ビューローが実施する誘客促進事業の取組を支援する。	●	継続	
2-3-2	デートスポットの発信への支援	○	○	○	●	デートスポットの発信は実施済み。若者グループがテーマとして新たに活動する場合に支援できる体制はある。	●	継続	
2-3-2	ご当地婚姻届の様式の提供	●	●	●	●	結婚という人生の節目を地域・社会全体で祝福し、ブライダル都市「高砂」の特色を活かした高砂市オリジナルの婚姻届を作成する。	●	継続	
2-3-2	新婚世帯民間賃貸住宅家賃助成	○	●	●	●	一定の世帯年収の新婚世帯に対して、市内の民間賃貸住宅に入居する場合、家賃助成等を行う。	●	継続	
2-3-2	新婚世帯民間賃貸住宅家賃助成	○	●	●	●	平成29年度から新婚・子育て世帯新築住宅取得奨励金を実施しており、適正な執行に努める。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2-3-3 妊娠、出産支援									
2-3-3	妊婦健康診査費の助成	●	●	●	●	妊婦健康診査費助成券を交付し、助成金額は、病院等で実施する妊婦健康診査14回分の費用として限度額を設けて助成する。	●	継続	
2-3-3	出産記念品の贈呈	●	●	●	●	公益財団法人高砂市施設利用振興財団に委託している緑化推進事業において、市民の方に記念樹を配布する。	●	継続	
2-3-3	乳児家庭全戸訪問、乳幼児相談の充実	●	●	●	●	こんにちは赤ちゃん事業として4カ月までの乳児の全戸訪問を実施。また就学までの乳幼児の健康面や子育ての相談を随時実施する。	●	継続	
2-3-3	プロフィールファイルたかさごの活用	●	●	●	●	子どもの成長を残すことで、子育てにサポートを必要とする際のツールとなるプロフィールファイルたかさごを希望者に配布する。	●	継続	
2-3-3	ご当地出生届の様式の提供	●	●	●	●	子供の誕生という人生の節目を地域・社会全体で祝福し、健やかな成長を願って高砂市オリジナルの出生届を作成する。	●	継続	
2-3-3	地域での出産祝い品贈呈への支援	○	○	○	○	出産情報を地域で全て把握することは困難であると思われるが、市民団体が地域でお祝いし、若者と交流するなど地域活動を推進する場合に支援できる体制は整えている。	○	—	
2-3-3	三世代同居・親元への近住への助成	○	●	●	●	三世代同居・親元への近住への助成・移住・定住施策として新婚世帯家賃等補助金を実施し、PRする。また、新婚・子育て世帯新築住宅取得奨励金制度についても、適正な執行に努める。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容（31年度）	●実施 有（完了） ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2-3-3	不妊治療への支援	○	●	●	●	特定・一般不妊治療及び不育症治療に要する費用の一部を助成する。	●	継続	
2-3-3	子育て世代包括支援センターの整備	○	○	●	●	完了（平成29年度に保健センターに子育て世代包括支援センターを設置）	●	完了	
2-3-3	10ヶ月児健康診査の実施	○	○	●	●	生後10～12月までの児に個別健診を実施。フォローが必要となった児には継続して支援する。	●	継続	
2-3-3	産前・産後サポート事業（プレママサロン）	○	○	●	●	妊婦が抱える妊娠・出産等に関する悩み等について、保健師等の専門職による相談支援を行い、家庭や地域での妊婦等の孤立感の解消を図る。	●	継続	
2-3-3	産後ケア事業	○	○	○	●	出産退院後、育児と家事の支援を十分に受けられない母子を対象に、安心して子育てができるよう支援する。	●	継続	
2-3-3	妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援の充実	○	○	●	●	母子健康手帳交付時に専門職による面接、相談、必要者に子育て応援プランの作成。それに基づきフォローする。	●	継続	
2-4 子どもたちの生き生きした活動を応援します。									
2-4-1 子育ての拠点づくり									
2-4-1	子育て支援センター事業の充実	●	●	●	●	子育て支援センター及び北部子育て支援センターを運営し、子育て支援の拠点とした子育てネットワークの構築を図り、活動の充実を目指す。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2-4-1	地域の子育て相談、仲間づくり・交流事業の推進	●	●	●	●	つどいの広場、体験保育ららん、すこやかクラブ、遊びのキャラバン、子育てサークル交流会等の地域子育て支援拠点事業の促進を図る。	●	継続	
2-4-1	学校施設の活用	●	●	●	●	学校施設(運動場・屋内運動場)の利用を推進する。	●	継続	
2-4-1	公園・緑地、遊び場の整備、充実	●	●	●	●	緑の基本計画に基づき対応する。	●	継続	
2-4-1	自然と触れ合える環境の整備	●	●	●	●	緑の基本計画に基づき対応する。	●	継続	
2-4-2 地域医療の充実									
2-4-2	子どもの救急対応の啓発	●	●	●	●	東播磨圏域(明石市、加古川市、高砂市、稲美町及び播磨町)3市2町の市民を対象に、毎日、午後8時30分～午後11時30分の時間帯に相談を実施する。相談の内容は、応急処置及び看護の助言、医療機関への受診の要否、地域に応じた医療機関を紹介する。	●	継続	
2-4-2	かかりつけ医の普及・促進	●	●	●	●	かかりつけ医の普及・促進を図ることで、身近な地域において、安心して医療を受けたり、相談ができる、また病状に応じた適切な医療機関の紹介、市民の立場に立って対応してくれる役割を担う、かかりつけ医の普及を促進する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2-4-2	夜間急病センター、休日の救急医療体制（一次救急医療）の充実	●	●	●	●	医師会等の協力のもと、地域においていつでも安心して医療サービスを受けることができるよう、休日・夜間に係る一次救急は、在宅当番医制、夜間急病センター及び歯科保健センターで対応している。現在、夜間及び休日昼間の一次救急医療体制を統合して定点化にむけて整備中。	●	継続	
2-4-2	二次救急医療の充実	●	●	●	●	二次救急医療体制については、東播磨圏域（明石市、加古川市、高砂市、稲美町及び播磨町）の3市2町からなり、空白日なく輪番体制を確保し医療を提供する。	●	継続	
2-4-3 防犯・交通安全対策の充実									
2-4-3	学校・園における安全教育の実施	●	●	●	●	学校・園において、地域や関係機関と連携・協力し、安全対策を実施する。	●	継続	
2-4-3	地域での見守り活動の実施、支援	●	●	●	●	小学校低学年児童の下校時間に合わせて、児童が下校中であることを知らせる音楽を流し、地域の見守りを強化するとともに、児童の防犯ブザーの携帯を推進する。また、こども110番の家を協力者に委嘱し、緊急避難場所を確保する。	●	継続	
2-4-3	不審者情報のメール情報の提供	●	●	●	●	子どもを地域ぐるみで見守るため、メール配信登録した保護者や一般市民に、メールマガジンで不審者情報を配信する。	●	継続	
2-4-3	防犯灯の設置	●	●	●	●	防犯灯を基本として40mの間隔で設置する。平成25年度に防犯灯をLED化し、平成26年度に道路照明灯をLED化した。新設要望があれば現地を確認し、条件があれば設置する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
2-4-3	防犯カメラの設置、地域団体への設置費助成	●	●	●	●	防犯カメラの設置を促進し、地域の見守り力の向上を図る。	●	継続	
2-4-3	子どもの交通安全への普及・啓発の推進	●	●	●	●	各種交通安全教室及び出前講座により、地域と連携した交通安全教育を行う。	●	継続	
2-4-3	通学路の安全確保	●	●	●	●	通学路の安全確保に向けた取り組みを行うため「高砂市通学路交通安全プログラム」に基づき、関係機関と連携して合同点検を継続的に実施し、対策必要箇所に応じた具体的なメニューを検討する。	●	継続	
2-4-3	子どもの事故防止に関する啓発	●	●	●	●	保育園から中学生の保護者を対象とした教育を実施する。	●	継続	
2-4-3	大人の交通マナーや路上駐車禁止に対する啓発	●	●	●	●	大人を対象に交通マナー及び交通ルールの周知を行い、交通安全意識を高める啓発を行う。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容（31年度）	●実施 有（完了） ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3 産業の振興を図り、「しごと」を創ります。									
3-1 就労支援と地域の産業力を強化します									
3-1-1 就労相談・就労支援の充実									
3-1-1	おしごとステーションたかさごの拡充	●	●	●	●	市内の求人情報を提供する「おしごとステーションたかさご」は、インターネットが利用できるPCやスマホから閲覧が可能であるため、市内企業に対して求人情報の提供と併せて会社を紹介することにより、より多くの市内企業の登録を促進する。また、利用に向けたPRも行い、アクセス数を増やす。	●	継続	
3-1-1	就職説明会、就職情報の提供	●	●	●	●	勤労福祉財団や商工会議所、ハローワーク等の関係団体と連携して、合同就職面接会の開催や就職情報の提供を行うとともに、市内の高校生を対象として就職に関する事業等の実施に協力する。（ホームページ等で就職説明会に関する案内を広報、おしごとステーションで就職情報（求人情報）の提供）	●	継続	
3-1-1	シルバー人材センターの振興	●	●	●	●	高齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図るため、働くことを通じ生きがいの充実や、地域社会の発展に貢献することを希望する高齢者に対して、就業機会を確保、提供する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-1-1	生活困窮者自立(就労)支援	●	●	●	●	生活困窮者からの相談に応じ、アセスメントを実施して本人の状況にあった支援計画を作成し、就労支援等自立に必要な支援を提供する。また、離職等により住居を失ったまたはそのおそれが高い生活困窮者で、収入等が一定水準の者に対して家賃相当額を支給する。	●	継続	
3-1-1	ひとり親家庭等の自立支援事業の実施	●	●	●	●	ひとり親家庭が自立した生活ができるよう、職業能力向上のための教育訓練や高等職業訓練促進給付金等の給付や、自立支援プログラム策定等ハローワークと連携し、ひとり親家庭の就労を支援する。	●	継続	
3-1-1	若者しごと相談の充実	●	●	●	●	勤労者総合福祉センターにて、就職を希望する39歳以下の方を対象として毎月2回「若者しごと相談室」を開設するとともに、勤労福祉財団やあかし若者サポートステーション等を連携し、就職支援セミナー及び相談会を開催する。	●	継続	
3-1-1	広域連携による若年者等の就労支援事業の実施	●	●	●	●	若年求職者や女性等の就労・活用につながる各種就労支援事業を連携市町で実施することにより、より多くの参加者を募ることができるなど、事業効果の向上を図る。 (ジョブトライアル事業、合同就職説明会等の共同開催、若年層への就労支援、職業訓練講座)	●	継続	
3-1-1	就労サポートセンターの設置検討	●	●	●	●	勤労福祉財団やあかし若者サポートステーション等関係機関と連携し、若者の就労等を支援する就労支援セミナーや相談会を実施するとともに就労サポートセンター(仮称)の設置の必要性について検討する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-1-1	障がい者の雇用支援の強化	○	○	○	○	障がい者法定雇用率確保の周知等を行うなど雇用支援となる方策を検討する。	○	—	
3-1-1	学生を対象とした市内企業インターンシップ支援	○	○	○	○	市内企業等に対してインターンシップ受入を促すため、就労支援サイト等を活用しインターンシップの意義や有益性のPR等支援内容を検討する。	○	—	
3-1-1	学生を対象とした市内企業インターンシップ支援	○	○	○	●	商工会議所に協力を依頼し、連携大学等の学生を中心にインターンシップ体験により高砂市の関係人口を増やす。	●	継続	
3-1-2 企業・事業所誘致の推進、企業設備投資等への支援									
3-1-2	企業立地促進条例の指定区域の拡大	●	●	●	●	高砂市企業立地促進条例に基づく指定地区を平成27年7月1日から拡大した。 ・高砂町栄町、高砂町藍屋町、高砂町向島町、荒井町新浜1丁目、荒井町新浜2丁目、北浜町西浜の工業地域 ・高砂町宮前町、高砂町相生町、荒井町新浜2丁目、梅井5丁目、6丁目の工業専用地域	●	完了	
3-1-2	設備投資の固定資産税の相当額の軽減	●	●	●	●	新規成長産業事業等の為の設備投資を行った企業に対して、当該事業に係る固定資産税等相当額を軽減する。	●	継続	
3-1-2	本社移転優遇施策の実施	●	●	●	●	対象事業を行い、高砂市外より本社機能の移転・拡充を行う事業者に対して、固定資産税等相当額の助成や賃料補助の実施に向けて検討する。	●	継続	
3-1-2	地域未来投資促進法に基づく基本計画の策定・推進	○	○	○	●	地域未来投資促進法に基づく基本計画により地域の特性(成長ものづくり分野)を活かし、高い付加価値額を創出する地域経済牽引事業を行う事業者に対し支援を行う。基本計画に定める「重点促進地区」では工場立地法に基づく緑地面積率等を市条例でさらに緩和し、企業誘致や既存産業の高度化への支援を行う。	●	拡充	緑地面積のさらなる緩和を行う。(工業専用地域10%→1%、工業地域10%→5%)

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-1-2	多様な業種の事業所、研究施設の誘致	○	●	●	●	多様な業種の事業所、研究施設の誘致について検討する。	●	継続	
3-1-2	ソーシャルビジネス、コミュニティビジネス事業者の育成、誘致	○	●	●	●	多様な分野の地域課題に対応するため、ソーシャルビジネス、コミュニティビジネス事業者の育成、誘致について検討する。	●	継続	
3-1-2	コンテンツ産業の育成、誘致	○	○	○	○	近年、様々な業種でマルチメディアが活用されているが、コンテンツ制作のノウハウが不足していることに対応するため、映像制作やホームページ等のメディアコンテンツを制作できる事業者を育成、誘致等を検討する。	○	—	
3-1-3 空き店舗の活用									
3-1-3	空き家バンクの充実	●	●	●	●	空き家バンクを運営し、空き家・空き店舗を活用したイベント等の実施の支援など関係機関と協働で取り組む。	●	継続	
3-1-3	アートタウンプロジェクトの活動への支援	●	●	●	●	「アートタウンプロジェクト(ATP)」については平成30年12月を以て終了したが、平成31年1月より「リンクプロジェクト(LINC)」が始動し、その中で空き家・空き店舗情報の収集や、空き家・空き店舗等を活用して実施する経済活動等の支援及び地域を活性化するイベント開催事業などの活動を支援する。	●	継続	
3-1-3	まちづくりのリーダー養成、チャレンジショップやイベントの開催	●	●	●	●	空き店舗を活用したチャレンジショップの実施を支援することにより、商店街等への出店者を増やす。また、商店街や商店の魅力を発信するため、商店街や地域住民と協働するイベント等の企画、開催を支援する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-1-3	空き店舗の活用への支援(起業支援、改修助成)	●	●	●	●	市内の空き家・空き店舗の所有者に対して空き家バンクの利用を促すとともに、空き家・空き店舗を活用して開業(起業)する事業者や規模拡大を図ろうとする事業者等に対し、改修費用の一部や保証料等の一部を助成することにより、空き家・空き店舗の解消と商業及び地域の活性化を推進する。(空き店舗等を改修し開業する事業者への「空き家活用支援事業補助金」及び創業者に対する「創業者融資保証料補助金及び利子補給金」の活用)	●	継続	
3-1-4 商業の活性化									
3-1-4	商店街・商店の活性化イベント支援	●	●	●	●	商業活性化基本計画の基本指針「まちが一体となって、新たな高砂の個性をうみだし、可能性と魅力があふれるまちづくり」を具現化するため、4つの基本目標を掲げ、目標達成に向け商業活性化調整会議を定期的に開催し、見直しを行った実施計画の進捗管理を行う。	●	継続	
3-1-4	市内商店の高付加価値化、個性ある個店づくりへの支援	●	●	●	●		●	継続	
3-1-4	商店経営の相談窓口、経営者の研修支援等商工会議所事業との連携	●	●	●	●		●	継続	
3-1-4	商店街と市民活動団体等との交流会の開催への支援	●	●	●	●		●	継続	
3-1-4	商業者(商店街、個店)による地域貢献の促進	●	●	●	●		●	継続	
3-1-4	同業・異業種間、専門機関や学校との連携事業	●	●	●	●		●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容 (31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-1-4	地域コミュニティの場の形成	●	●	●	●		●	継続	
3-1-4	後継者育成への支援	●	●	●	●		●	継続	
3-1-4	市内商店へ電子マネーカード制度の導入 支援	○	●	●	●	「高砂にここポイント制度」を活用し、 市内商店にご当地WAONカードの利用が 可能になるようカードリーダー設置を呼び かけ、市内商店利用者に対してもこここ ポイントの加算を行い、市内の商業の活性 化を図る。	●	継続	
3-2 新しい産業と雇用を生み出す地域イノベーションを推進します。									
3-2-1 創業（起業）支援									
3-2-1	創業支援事業計画の策定・推進（相 談窓口の設置、商工会議所中小企業 相談所（経営アドバイス）等）	●	●	●	●	創業支援事業計画に基づき、創業塾の開催 による創業者の育成及び高砂商工会議所と 連携した経営相談を行うとともに創業者の ための支援制度を創設し、市内での創業者 数を増やす。（空き店舗等を改修し開業す る事業者への「空き家活用支援事業補助 金」及び創業者に対する「創業者融資保証 料補助金及び利子補給金」の活用）	●	継続	
3-2-1	創業支援事業計画の策定・推進（相 談窓口の設置、商工会議所中小企業 相談所（経営アドバイス）等）	●	●	●	●	起業に関する相談窓口を市や商工会議所に 設置するとともに、商工会議所や市内金融 機関等と連携し、市や国等の創業支援策・ 融資制度・各種経営アドバイザーを紹介す るなど、市内での創業に向けた支援を行 う。	●	継続	
3-2-1	創業者向け市融資または支援制度の 実施（運転・設備資金融資、無担 保・無保証人資金融資等）	●	●	●	●	市内金融機関等と連携し、創業者向け融資 に係る利子補給及び信用保証料の一部を助 成する制度等を実施する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-2-1	若者、女性向け創業支援	○	●	●	●	若者や女性を対象とした創業に関する有益な情報の提供を行う。	●	継続	
3-2-1	コミュニティビジネス、ソーシャルビジネス創業支援	○	●	●	●	多様な分野の地域課題に対応するため、ソーシャルビジネス、コミュニティビジネス事業者の育成、誘致について検討する。	●	継続	
3-2-2 地域イノベーション創出支援									
3-2-2	大学等との連携	●	●	●	●	イベント、会議、事業の企画運営実施時に大学との連携を検討する。	●	継続	
3-2-2	芸術家による古民家の活用、情報発信	●	●	●	●	「アートタウンプロジェクト(ATP)」については平成30年12月をもって終了した。	●	完了	
3-2-2	地域シンクタンクの設置の検討	○	○	●	●	大学等連携による実施を検討する。	●	継続	
3-2-2	播磨連携中枢都市圏経済成長戦略での交流等地域研究(交流事業の検討)	○	●	●	●	播磨連携中枢都市圏経済成長戦略における交流事業等を検討する。	●	継続	
3-2-2	若者会議の設置	○	●	●	●	たかさご未来総合戦略を推進する活動を行う市民団体を支援する補助事業により、若者主体の会議の立ち上げなどの取組を検討、実施する。	●	継続	
3-2-3 地域ブランドの育成と情報発信									
3-2-3	高砂市観光物産推奨品事業など観光物産振興への支援	●	●	●	●	(一社)高砂市観光交流ビューローが推奨する観光物産品を各種団体等と連携し、様々な媒体やイベント等を活用しPRする。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-2-3	地場産品、地域企業製品のアンテナ ショップの設置	●	●	●	●	地場産品や地域企業製品等のPRや地場産 品等の販売場所を確保するため、高砂駅前 観光案内所ちりりの運営を支援する。	●	継続	
3-2-3	地場産品の商品開発と販路開拓の支 援	●	●	●	●	(一社)高砂市観光交流ビューロー等と連携 し、新たな地場産品の商品開発等を支援す る。また、新たな地場産品等については、 ふるさと納税や広域イベント等で広くPR し、国内だけでなく海外も視野に入れた販 路開拓を支援する。	●	継続	
3-2-3	ふるさと納税記念品の拡充	●	●	●	●	高砂市観光物産推奨品を中心に特産品等を 活かした記念品の発掘や追加や現在の記念 品の見直しや拡充を行うことにより、地域 ブランド商品等の情報発信を行う。また、 高額寄付者に対応する記念品や目的別ふる さと納税の創設向け調査研究を行う。	●	継続	
3-2-3	農作物の新たな地域ブランドの育成 支援	●	●	●	●	産地交付金等を活用し、特産品の作付を促 すとともに特産品のPRや販路開拓を支援 する。	●	継続	
3-2-3	食の地域メニューの発信、ブランド 化支援	●	●	●	●	商工会議所が取り組んでいるあなごマーケ ティング研究会が実施する事業に対して、 協力・支援する。	●	継続	
3-2-3	地域団体商標制度への登録支援	○	○	○	○	高砂あなごを地域団体商標制度への登録を 目指し、商工会議所が取り組んでいるあな ごマーケティング研究会が実施する事業を 支援する。	○	—	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-2-3	竜山石の新商品開発支援	○	○	○	●	竜山石の新たな商品の開発を支援するため、国・県の支援施策の情報を広くPRするとともに、市の独自施策創設に向けて、近隣市町の商品開発等を調査・検討する。	●	継続	
3-2-3	地域ブランド技術者の育成支援	●	●	●	●	高砂発祥の「松右衛門はん布」、竜山石、高砂染等を全国ブランドとして発信し未来に繋げるため、技術の継承を行う市内事業者を支援する。	●	継続	
3-2-4 地域を担う中小企業の応援									
3-2-4	中小企業を支援する団体への支援 (高砂商工会議所事業への支援、生石研修センター事業への支援)	●	●	●	●	経済や地域社会の発展のため、さまざまな事業活動を展開している商工会議所、中小企業労務改善事業等を実施する中小企業労働福祉協議会、労働者の福祉と文化生活的向上を図る事業等を実施する勤労福祉財団などの事業運営を支援する。	●	継続	
3-2-4	中小企業開発奨励、販路拡大への支援 (広域連携によるビジネスフェア開催・国際フロンティア産業メッセ等への出展など)	●	●	●	●	中小企業の新たな商品の開発や販路拡大を支援するため、国・県の支援施策の情報を広くPRするとともに、市の独自施策創設に向けて、近隣市町の商品開発及び販路開拓等の施策について調査研究する。	●	継続	
3-2-4	中小企業市特別融資事業	●	●	●	●	中小企業等に対して、事業(運営・設備投資)に必要な資金融資の斡旋を行い、信用保証料を全部若しくは一部を助成する制度の運営や国、県の融資制度の紹介及び創業及び経営などに関する相談窓口を設置し、中小企業の経営環境や基盤強化を支援する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-2-4	市内金融機関との融資施策の意見交換会の開催	○	●	●	●	中小企業の経営環境や基盤強化を支援するため、市内金融機関と融資施策等や金融機関の商品及び地域経済情勢等の情報交換や意見交換会を実施する。	●	継続	
3-2-4	中小企業後継者の育成支援	○	●	●	●	事業継承に課題を抱える中小企業者に対して、事業継承・商店継承に関する国・県の支援施策の情報を提供する。	●	継続	
3-3 農業・水産業の活性化を支援します。									
3-3-1 環境・基盤の整備									
3-3-1	農業特産品の加工、直売所の開設支援	●	●	●	●	市内唯一の集落営農組織が27年度に地元野菜の直営所をチャレンジショップとして開設しており、今後も地元野菜の直売所として継続していけるよう支援を行い、新たな農業特産物の加工品の開発に繋げる。	●	継続	
3-3-1	ICT化などの経営基盤、新たな産品の開発への支援	○	○	○	○	ICT化などによる農業、漁業の経営基盤や新たな産品の開発の支援内容を調査・研究する。	○	—	
3-3-1	養殖魚の取組を支援	○	○	○	●	漁協が進めている牡蠣養殖、タイラギ等二枚貝の養殖を支援する。 また、水産物全体の漁獲高が減少しているため併せて養殖等の研究を支援する。	●	継続	
3-3-1	観光漁業への取組を支援	○	○	○	○	漁船の新たな活用方法として、高砂市の各種イベントとのコラボや工場などに来る観光客に水産物を提供する等方法など、観光と漁業の融合による漁業経営の新たな可能性を検討する。	○	—	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-3-1	都市農業の振興に関する計画の策定	○	○	○	○	都市農業振興基本法に定める都市農業の振興に関する基本理念に基づき、国・県が策定した都市農業振興基本計画内容と市が策定している「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」との整合性を図り、高砂市の現状等や他市の事例等を参考に市内の状況に即した計画を策定し、計画に基づく取組を進める。	●	新規	
3-3-1	遊休農地の活用による市民農園、観光農園の開設支援 ※3-3-2参照	○	○	○	○	農作業を体験することができる環境の整備を行うため、遊休農地を活用した観光農園等の開設に向けて調査・研究を行うとともに、市民農園の開設については、農業協同組合等に対し、市民農園の斡旋的な役割を担ってもらうよう調整する。	○	—	
3-3-1	6次産業化の商品開発と事業展開への支援	○	○	○	○	6次産業化を目指す農業者・漁業者・事業者等に対し、国・県の支援策を紹介する。	○	—	
3-3-1	異業種とのコラボ	○	○	○	○	農商工等連携事業に取り組む農業者・漁業者・事業者等に対し、国・県の支援策を紹介する。	●	新規	
3-3-2 担い手の育成									
3-3-2	農業生産法人化の促進	●	●	●	●	法人化の意義・目的、メリットの活用方法、デメリット、手続き等について、農業組織が基本的な知識を習得し、法人化を行うことを促す。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-3-2	就業者、後継者の育成支援	●	●	●	●	農業については、多面的機能支払交付金活用組織に対して人・農地プランの作成を促し、その中心の担い手となる農業者に農業機械、農業用施設の育成支援を行う。また、専門家による経営診断や指導・助言を受ける取り組みを支援する。 漁業については、漁場観光の整備や養殖・種苗等の放流などによる資源管理及び魚食の消費拡大を図る活動を支援する。	●	継続	
3-3-2	研修農場の設置支援	○	○	○	○	集落営農組織などに対して、研修農場の設置に向けた支援を検討する。	○	—	
3-3-2	市民・観光農園の開設支援	○	○	○	○	農作業を体験することができる環境の整備を行うため、遊休農地を活用した観光農園等の開設に向けて調査・研究を行うとともに、市民農園の開設については、農業協同組合等に対し、市民農園の斡旋的な役割を担ってもらおうよう調整する。	○	—	
3-3-3 地産地消の推進									
3-3-3	小学低学年からの農業体験の実施	●	●	●	●	各種団体による田植え・稲刈り・芋掘りなどの農業体験活動の実施を支援する。	●	継続	
3-3-3	農業・漁業イベントの開催	●	●	●	●	地元の農家が生産した農産物の品評会等を実施する農林漁業祭の開催を支援する。	●	継続	
3-3-3	地元産品の学校給食食材の提供等高砂市食育推進計画の推進	●	●	●	●	地産地消に配慮した献立を作成しやすい体制を整えるため、生産者が供給可能な作物の年間スケジュールや数量の調査を行う。また、農業者に対し、栽培のレベルアップ講習会を行う。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-3-3	地元産品の学校給食食材の提供等高砂市食育推進計画の推進	●	●	●	●	地場産物を使った献立を作成し、発注し、子ども達へ給食を提供する。	●	継続	
3-4 観光力を強化します。									
3-4-1 地域資源の発掘と活用									
3-4-1	自然環境の保護と活用	●	●	●	●	市にある自然環境の保護を目的とし、環境の観点を取り入れた活動を行う市民グループと連携して、その活動に対し実施可能な支援を検討することにより、市の自然に愛着を持ち、地元へ貢献する市民の増加を促進する。	●	継続	
3-4-1	ふるさと文化財の発掘・活用の拡大	●	●	●	●	地域の財産として親しまれ、大切にされている歴史的文化的に価値のある財産を保全及び活用し、後世へ継承するため、ふるさと文化財として登録する。登録された文化財には、案内板を設置し、市民への周知を図る。	●	継続	
3-4-1	観光文化大使の任命・派遣（ぼっくりんの活用）	●	●	●	●	（一社）高砂市観光交流ビューローと連携し著名人を高砂応援大使（観光大使）に任命し、メディア等を通じて「高砂市」の魅力を発信してもらうことにより、高砂市の広報効果を高める。	●	継続	
3-4-1	文化財（施設）を活用した観光事業の拡大・充実	●	●	●	●	高砂市歴史文化基本構想を活用した観光拠点形成推進協議会と連携し、国史跡「石の宝殿及び竜山石採石遺跡」を中心に、歴史文化の発信と観光交流拠点として整備する。（竜山石の文化・みなとまち情報発信事業、文化観光ガイド育成事業、竜山石PR事業など）	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-4-1	文化財(施設)を活用した観光事業の拡大・充実	●	●	○	○	市にとって特徴ある歴史文化とは何か、その歴史文化を具現化するかけがえない史料は何か、未来へ向かって地域固有の魅力を誇りに思うためにはどんな発信力が必要か、そしてこれらの目的を達するために適性な施設とは何か、を歴史資料館基本構想としてまとめる。 歴史資料を将来へ橋渡しするだけでなく、様々な地域づくりの根源となる史料を維持管理し、地域の魅力発信のために効果的な活用方策として備えておくべき施設のあり方などを、市民主体で考え概念化することも考える。	○	—	
3-4-1	石の宝殿等の日本遺産登録への挑戦	○	●	●	●	平成30年5月に日本遺産「北前船」に追加認定を受けた。制度継続期間中は新認定を検討する。	●	継続	
3-4-1	石の宝殿及び竜山石採石遺跡の整備	○	●	●	●	国史跡石の宝殿及び竜山石採石遺跡の保存活用を図るため、整備計画にもとづき史跡整備工事を実施する。	●	継続	
3-4-1	工場の夜景観光など工場を活用した取組	○	○	○	○	漁船の新たな活用方法として、市の各種イベントとのコラボや工業公園など工場地帯の夜景を海から観覧するなど、新たな可能性を検討する。	○	—	
3-4-2 観光拠点の整備									
3-4-2	高砂みなとまちづくり構想の推進	●	●	●	●	構想に位置づけされた施策をより効果的に実現するため、その方策について意見交換、検討及び行動の場として協議会を設置し、協議会において策定した行動計画に基づいて、事業を実施する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容（31年度）	●実施 有（完了） ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-4-2	観光施設のWi-Fi化等のICT化の整備	○	●	●	○	災害時避難所や観光用として、Wi-Fi化の必要性について検討する。	○	—	
3-4-2	道の駅の研究	○	●	●	●	道の駅について研究を進め、コンセプトや可能性について検討する。	●	継続	
3-4-2	石の宝殿へのアクセスの向上	○	○	○	○	石の宝殿へのアクセス向上について検討する。	○	—	
3-4-2	高御位山、鹿島・扇平自然公園周辺の観光拠点の整備	●	●	●	●	市民や観光客の交流の場となる鹿島・扇平自然公園の整備を行う。	●	継続	
3-4-2	堀川周辺の観光拠点の整備（高砂町の町並みの活用、工楽邸の保存と活用、たかさご万灯祭の情報発信の強化）	●	●	●	●	高砂町の旧工楽邸の周辺整備を行うことにより、歴史、文化、観光の拠点づくりを実施する。	●	継続	
3-4-2	旧工楽邸の活用	○	○	○	○	高砂堀川地区の史料調査成果を、工楽松右衛門旧宅等の文化財施設で展示し、歴史文化の情報発信を通じて史料の公開活用を図る。	●	新規	
3-4-3 コンベンションビューロー&ビジターズビューローの設置、市を発信するイベントの開催									
3-4-3	高砂の活性化とPR事業を担う組織の設置	●	●	●	●	高砂市、商工会議所、NPOや大学等から高砂の商業や観光や文化面について、さらなる発展の為に建設的な協議や事業実施・事業支援を行う組織として設置した（一社）高砂市観光交流ビューローの運営を支援する。	●	完了	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-4-3	観光案内所の運営支援	●	●	●	●	現在、山陽電車高砂駅前に高砂市のアンテナショップがあるが、それ以外に市の情報を発信するブースなどの設置の検討を行う。また、市内にある各駅に高砂市の観光パンフレットや、お土産情報、最新のイベント情報をスマホやタブレット等により提供できるQRコード付きのポスターやチラシの設置の検討も行う。	●	継続	
3-4-3	地域の知名度を上げるイベントの開催支援	●	●	●	●	他府県からも多くの人を訪れるたかさご万灯祭や農林漁業祭などの開催を支援する。また、市内で実施するイベントにおいて、高砂市のグルメ情報や観光スポット等に関する地域資源をPRするブースを設置するなど高砂市の魅力の発信も行う。	●	継続	
3-4-3	産官学金労言が一体となった地域研究(イベント手法の提案)	○	○	●	●	包括連携を活用し実施を検討する。	●	継続	
3-4-3	プライダルシティ、尉と姥のリメイク活用	○	○	○	○	プライダルシティ、尉と姥の市の新たなブランディングとなる方策を関係部署と連携し検討する。	○	—	
3-4-4 広域観光の推進									
3-4-4	近隣市の観光事業との連携事業	●	●	●	●	姫路市や近隣市町が実施するイベント等への参加や姫路駅前に設置している観光案内所に高砂市のパンフレット等の設置、近隣市町との連携による広域観光周遊ルートの検討など、近隣市町と連携した観光事業に取り組む。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
3-4-4	県内、播磨地域、東播磨地域内の観光連携	●	●	●	●	東播磨産業・ツーリズム振興協議会を活用し、県、東播磨管内の市町村と協力してイベント等の開催を行い、各市町がPRできる場を設ける。また、県、東播磨管内の市町村と協力し観光パンフレットなどを作成する。	●	継続	
3-4-4	日本三奇の3市町における観光連携	●	●	●	●	(一社)高砂市観光交流ビューローと連携し、日本三奇のひとつである「石の宝殿」と「石の文化」を全国にPRする。	●	継続	
3-4-4	インバウンド観光の推進	●	●	●	●	(一社)高砂市観光交流ビューローにおいてインバウンド観光について検討する。	●	継続	
3-4-4	地域資源を活用した観光プロジェクトの開発	●	●	●	●	(一社)高砂市観光交流ビューローにおいて新たな観光プロジェクトを検討する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容 (31年度)	● 実施 有(完了) ○ 無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4 将来にわたって元気な「まち」を創ります。									
4-1 暮らしやすいまちづくりを進めます。									
4-1-1 駅前再整備とコンパクトシティの検討									
4-1-1	J R 曾根駅周辺整備		●	●	●	J R 曾根駅北側駅前広場を整備する。	●	継続	
4-1-1	市内各駅の周辺整備	○	○	○	○	加古川市とともに、都市基盤整備等の充実、商業機能の強化など住環境の向上を図るための検討を進める。	○	—	
4-1-1	市内各駅の周辺整備	○	○	○	○	山陽電鉄高砂駅周辺の連続立体交差の可能性の検討も含め、都市基盤整備等の充実（駅前広場等）、商業地等としての適正な土地利用の誘導を図る	○	—	
4-1-1	駅利用の利便性の向上	●	●	●	●	コミュニティバスの鉄道駅への接続を継続する。	●	継続	
4-1-1	立地適正化計画の策定	○	●	●	●	都市再生特別措置法（平成26年5月公布）に基づき『立地適正化計画』を策定する中で、定住を誘導する区域や福祉・医療・商業といった都市機能の集中立地を誘導する区域を設定し、「コンパクトなまちづくり」を進める。	●	継続	
4-1-2 公共交通網の拡充、都市計画道路の整備									
4-1-2	コミュニティバスの利便性の向上	●	●	●	●	高齢者等に配慮して、市民病院等の市施設や商業施設への接続、バス停留所の増加、低料金の維持、ノンステップバスの導入を実施している。同時に、通勤通学の利便性向上を図るべく、鉄道交通への接続を図る。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容（31年度）	●実施 有（完了） ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-1-2	J Rの利便性向上への要望	●	●	●	●	毎年、昼間の運行本数の増便を要望を継続する。	●	継続	
4-1-2	都市計画道路の整備と見直し	●	●	●	●	播磨臨海地域道路の進捗及び連続立体交差の可能性の検討も含め、地域の交通特性、既成市街地の特性を踏まえながら見直しを図る。	●	継続	
4-1-2	公共交通網再編計画の見直し	●	●	●	●	コミュニティバスを含めた市内の面的な公共交通ネットワークを検討する。	●	継続	
4-1-2	高齢者運転免許自主返納サポート事業の実施	●	●	●	●	運転免許証の自主返納を行った高齢者に対してコミュニティバスの利用を促進する方策を実施する。	●	継続	
4-1-2	コミュニティバスの広域運行の研究	●	●	●	●	磨圏域連携中核都市圏において、広域的なコミュニティバス路線の構築について検討する。	●	継続	
4-1-2	交通弱者対策の研究	●	●	●	●	障がい者に対するコミュニティバスの運賃半額などの他にも交通弱者に対する支援策を検討する。	●	継続	
4-1-3 生活の質の向上									
4-1-3	環境に配慮した住宅設備助成（住宅用太陽光発電、エネファーム設置助成等）	●	●	●	●	エネルギーとしての水素利用の今後の普及状況を見きわめ、地球温暖化対策として、低炭素社会に資する施策を検討する。播磨圏域連携中核都市圏構想における水素社会施策との連携を検討する。	●	継続	
4-1-3	下水道汚水処理対策の効率的な実施	●	●	●	●	完了	●	完了	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-1-3	葬式公営の維持と費用の軽減	●	●	●	●	葬祭費用について、葬祭用具の無償貸出し、葬祭車両の低廉な価格設定を継続する。また、多様化する葬儀・葬送の形態に可能な限り柔軟に対応し、一定のサービスを確保するため、斎場の運営管理に民間のノウハウを活用(指定管理者制度の導入)し、効果的かつ効率的な運営管理を行う。	●	継続	
4-1-3	庁舎施設等の電力自由化への対応	●	●	●	●	新庁舎共用開始の数年後に調達が行えるよう調査研究を行う。	●	継続	
4-1-3	公用車の電気自動車化の推進	●	●	●	●	公用車の購入計画に沿って、随時電気自動車も含め検討し、低公害車の導入を図る。	●	継続	
4-1-3	ごみの減量化の推進	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量化、再資源化の推進 ・資源ごみ集団回収運動奨励金を交付することにより、ごみ減量化・再資源化を促進する。 ・ごみ減量等推進業務委託を市内8地区の推進員会に行って、ごみステーションでの分別排出の指導等を実施してもらう。 	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-1-3	公園墓地における合葬等の研究	●	●	●	●	公園墓地の給水管、通路等が老朽化し、バリアフリー化も含めた全面的なインフラ整備が必要な状況にある。 近年、自然葬、樹木葬といった墓石を持たない墓など墓地形態の多様化、個性化が進むなか、墓地葬祭行政を取り巻く社会情勢は、少子化等の急激な進展により承継者不足等の問題が顕在化してきている。 今後、求められる墓地整備、期待される墓地行政のあり方等を検証、検討したうえで整備内容等についての基本方針を策定し、計画的な整備を目指す。	●	継続	
4-1-3	環境負荷低減に資する取組の実施	●	●	●	●	第2次環境基本計画に基づき、環境改善に資する取組を実施し評価する。	●	継続	
4-1-3	水素社会への対応方策の研究	●	●	●	●	エネルギーとしての水素利用の今後の普及状況を見きわめ、地球温暖化対策として、低炭素社会に資する施策を検討する。 播磨圏域連携中枢都市圏構想における水素社会施策との連携を検討する。	●	継続	
4-1-3	観光施設のWi-Fi化等のICT化の整備	○	●	●	○	災害時避難所や観光用として、Wi-Fi化の必要性について検討する。	○	—	
4-1-3	市の手続きをスマートフォンでできる環境整備の研究	○	●	●	●	マイナンバー制度の活用によるマイナポータルの動向を踏まえ、お知らせや電子申請の手法について検討する。	●	継続	
4-2 健康で安心して暮らせる地域づくりを進めます。									
4-2-1 治水対策の充実									
4-2-1	高砂市総合治水推進計画の策定、実行	○	●	●	●	高砂市総合治水推進計画において、市・市民・事業者が浸水被害の軽減に向けた取り組みを明確にし、周知する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容（31年度）	●実施 有（完了） ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-2-1	準用河川改修・整備	●	●	●	●	準用河川松村川において、洪水対策として河床掘削・護岸整備及び橋梁架替を行い、治水安全度を上げる。	●	継続	
4-2-1	準用河川改修・整備	●	●	●	●	準用河川松村川において、高潮対策として防潮水門及び排水機場の整備を行い、治水安全度を上げる。	●	継続	
4-2-1	公共（単独、流域関連）整備	●	●	●	●	市内の浸水区域に対し、引き続きポンプ場のポンプ増設と雨水管の整備を行う。	●	継続	
4-2-1	ため池改修・整備	●	●	●	●	老朽化により漏水のある市ノ池を改修するほか、耐震診断により耐震不足と判定された弟池の耐震化工事を実施し、ため池の耐震化を図る。	●	継続	
4-2-1	普通河川改修・整備	○	○	○	○	市内の浸水区域の普通河川の改修を行う。（間の川は下水道事業として実施、鹿島川は平成45年度以降）	○	—	
4-2-1	道路施設に浸透性施設を設置	○	●	●	●	道路舗装を浸透性のある舗装に整備することにより雨水流出を軽減する。道路の新設・補修時に推進を図る。	●	継続	
4-2-1	住宅店舗用貯留タンク設置助成	○	●	●	●	高砂市総合治水計画に定める流域対策「ためる」の実施方策として、雨水貯留タンクの購入助成を行う。	●	継続	
4-2-1	田んぼダムのせき板配布	○	●	●	●	総合治水条例の取り組みとして兵庫県により行われている事業。【田んぼの水の出口に切欠きのあるせき板を追加で設置し、激しい雨の時に田んぼの排水を抑制することで雨水を一時的に貯留し、下流の水路や河川の負担を軽減する取り組み】	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-2-1	開発事業者への調整池の整備指導	○	○	●	●	兵庫県総合治水条例に基づき、調整池の整備指導を行う。	●	継続	
4-2-2 防災対策の充実									
4-2-2	防災出前講座の実施	●	●	●	●	耐震化の必要性、情報収集手段の周知、自主防災組織の必要性など、防災対策についての出前講座を実施し、防災減災意識の高揚を図る。	●	継続	
4-2-2	自主防災組織助成事業	●	●	●	●	新たに結成する自主防災組織に対しては設立に関する補助を、活動中の自主防災組織に対しては訓練及び運営に関する補助を行う。	●	継続	
4-2-2	防災備蓄物資の計画的な整備	●	●	●	●	大規模な災害に備えて食料品、防災資機材等の物資を計画的に備蓄する。	●	継続	
4-2-2	防災訓練、水防訓練の実施	●	●	●	●	国、県、市、警察、自衛隊、消防、災害協定関係機関、地域が一体となり、災害時に備え総合防災訓練を実施する。	●	継続	
4-2-2	災害情報発信の充実、防災ネット加入促進	●	●	●	●	ひょうご防災ネットを活用し、適切な情報を分かりやすい表現で発信するとともに、緊急時にはエリアメールで緊急情報(市域にいる全員に送信)を配信する。また、テレドームサービスや地デジデータ放送など様々な手段で情報を発信する。	●	継続	
4-2-2	シェルター型工事費補助事業	○	●	●	●	簡易耐震診断で一定の評点未満のもの等に対し、耐震シェルターを設置する費用を補助する。定額50万円。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-2-2	屋根軽量化工事費補助事業	○	●	●	●	簡易耐震診断で一定の評点未滿のもの等に対し、屋根を軽量化する工事の費用を補助するもの。定額50万円。	●	継続	
4-2-2	防災ベッド設置助成	●	●	●	●	簡易耐震診断で一定の評点未滿のもの等に対し、防災ベッド等の設置費用を助成する。1台につき定額10万円を補助する。	●	継続	
4-2-2	住宅耐震診断	●	●	●	●	旧耐震建築物である市内住宅で、耐震性が不明なものに対し、市が診断員を派遣する。平成28年度より本人負担を無料化した。	●	継続	
4-2-2	住宅耐震改修・建替え工事費助成	●	●	●	●	耐震性が不明な建築物等に対し、耐震改修工事の計画を策定する費用を補助するもの。限度額20万円。平成29年度より県から市へ事業が移管される。	●	継続	
4-2-2	住宅耐震改修・建替え工事費助成	●	●	●	●	簡易耐震診断で一定の評点未滿のもの等に対し、耐震改修工事費を補助するもの。平成29年度より県の耐震改修工事費補助と市の補助が一本化され最大130万円の補助となり、市の事業となる。	●	継続	
4-2-2	住宅耐震改修・建替え工事費助成	●	●	●	●	簡易耐震診断で一定の評点未滿のもの等に対し、耐震性能を改善するための簡易な工事費等に対し補助するもの。定額50万円。	●	継続	
4-2-2	住宅耐震改修・建替え工事費助成	●	●	●	●	市内に存する地震危険住宅の建替について、市が定額100万円を補助する。	●	継続	
4-2-2	災害時要援護者への支援（行政の役割、地域の役割）	○	○	●	●	災害時要援護者への支援を継続実施する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-2-2	災害時要援護者への支援(行政の役割、地域の役割)	●	●	●	●	避難行動要支援者への支援を継続実施する。個別計画の作成についても、啓発を図っていく。	●	継続	
4-2-2	防災行政無線デジタル化	○	○	●	●	デジタル化に向けて、平成31年度に基本設計・実施設計を行い、平成32年度に施工工事を実施する予定。	●	拡充	平成31年度に基本設計・実施設計を行う。
4-2-2	防災情報テレドーム番号シールの配布	○	○	●	●	完了	●	完了	
4-2-2	災害時コミュニティ防災拠点の機能強化	○	○	●	●	完了	●	完了	
4-2-2	危険ブロック塀等撤去費助成	○	○	○	●	道路の通行での安全を確保するため、市内の道路に面した危険ブロック塀等を撤去する費用に対して補助するもの。個人住宅・自治会等集会施設の限度額20万円、保育所等の限度額90万円、社会福祉施設の限度額160万円	●	継続	
4-2-3 健康寿命の延伸とライフステージに応じた健康づくり									
4-2-3	いきいき百歳体操の実施	●	●	●	●	調節可能なおもりを手首や足首につけて、椅子に座って行う筋力体操で、個人の筋力や体力に合わせて行うことができる。地域でいきいき百歳体操を始めるには、3人以上で週1～2回、3ヵ月以上継続でき、背もたれ付きの椅子とDVDを見る機械が必要である。保健師等が初回4回の技術指導を行う。おもりと体操のDVDは技術指導終了後に市より貸出しを行う。	●	拡充	既存のグループは実施グループ間の交流会を行い、問題を解決しながらグループを継続する。又、さらに啓発を行い新規のグループが立ち上がるよう支援する。

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-2-3	かみかみ百歳体操の実施	●	●	●	●	「いきいき百歳体操」を6か月継続して実施したグループのうち、「かみかみ百歳体操」の実施を希望するグループに対し、保健師・歯科衛生士・看護師等が初回支援（健康教育、体操の実施と口腔機能チェック）として2回実施し、以後評価（健康教育、体操の実施、口腔機能チェック）を半年に1回行う。	●	継続	
4-2-3	基本健康診査、がん検診等生活習慣病予防対策	●	●	●	●	糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防する。 「高砂市特定健康診査等実施計画」に基づき、40歳以上75歳未満の国民健康保険被保険者を対象とした特定健康診査の実施や、その結果、メタボリックシンドローム該当者及びその予備群となった被保険者に対して、一人一人の状態にあった生活習慣の改善に向けたサポート（特定保健指導）を実施する。	●	継続	
4-2-3	基本健康診査、がん検診等生活習慣病予防対策	●	●	●	●	がん検診・基本健診等の普及・啓発を行う。健（検）診受診体制を整備する。からだリセット講演会・健康増進フォーラム・健康大学を実施する。	●	継続	
4-2-3	自殺防止対策の充実	●	●	●	●	自殺防止対策を継続実施する。	●	継続	
4-2-3	こころの健康づくりの啓発・相談の実施	●	●	●	●	こころの健康やストレス解消法に関する普及啓発を図り、関係機関と協力して相談窓口の情報提供と体制の整備を進める。	●	継続	
4-2-3	地域スポーツ活動支援事業	●	●	●	●	地域スポーツ団体活動の活性化を図るため、体育協会等に対し、補助金の交付等の各種支援を行う。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-2-3	高砂にここポイント制度の創設 (健康増進、スポーツ振興活動への 参加)	○	●	●	●	ご当地WAONカードを発行し、市民等へ 配布する。健診受診や各種講座・イベント などに参加することにより、当該カードに 本市独自のポイントを貯めることができ、 貯まったポイントは地域産品等が当たる抽 選の参加資格に換えられる。	●	継続	
4-2-4 地域包括ケアシステムの構築									
4-2-4	認知症高齢者対策の推進	●	●	●	●	徘徊高齢者対策として認知症高齢者等の情 報を関係者・関係機関等で共有し、早期発 見・保護につなげるための高齢者等見守り SOSネットワークの周知を図る。又、認 知症の簡易チェックシステムや軽度認知障 害の相談を行い、早期発見と対応につなげ る。認知症サポーターの養成を引き続き実 施し、認知症の理解について啓発を図る。 認知症家族会についても支援を行う。	●	継続	
4-2-4	高齢者住宅整備推進事業	●	●	●	●	介護保険認定が要支援・要介護状態の方 で、介護保険制度の住宅改修と同時に利用 される方を対象に、住み慣れた自宅で安心 して健やかな在宅生活が送れるよう手すり の設置や段差解消などの住宅改造費の一部 を、原則、一軒につき一回だけその世帯の 所得に応じて助成する。	●	継続	
4-2-4	高齢者大学講座の充実	●	●	●	●	60歳以上の高齢者を対象に、1学年あた り年26回のカリキュラムを実施する4年 制の高齢者大学を開催する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-2-4	公民館登録グループ活動への支援	●	●	●	●	公民館活動を活発に活動できるよう公民館の利用基準を見直し、地域との連携推進を援助する。	●	拡充	公民館利用申請の見直し及びシステム化、現行実施の交流会・公民館まつり等の内容を検討する。
4-2-4	高砂にこにこポイント制度の創設 (ボランティア活動への参加)	○	●	●	●	ご当地WAONカードを発行し、市民等へ配布する。健診受診や各種講座・イベントなどに参加することにより、当該カードに本市独自のポイントを貯めることができ、貯まったポイントは地域産品等が当たる抽選の参加資格に換えられる。	●	継続	
4-2-4	高齢者サポートセンター設置の検討	○	○	○	○	設置について検討を行った結果、高齢者サポートセンターではなく、生活支援・介護予防体制整備協議会において、高齢者の生活支援を行う。	○	—	
4-2-4	生活支援サービスの検討	○	●	●	●	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるためには、介護保険制度以外の見守り、外出支援、買い物・調理・掃除などの家事支援といった生活支援サービスが必要なため、そのサービスの担い手として、住民ボランティアやNPO、民間企業なども含め検討を進める。	●	継続	
4-2-4	買い物支援サービスの検討	●	●	●	●	高齢者等買い物弱者に対する買い物支援サービスの提供を検討する。(御用聞き・宅配サービス、移動販売、送迎サービスなど)	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容 (31年度)	● 実施 有 (完了) ○ 無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-2-4	高齢者等へのごみ個別回収の実施	○	●	●	●	要援護者の身体的な負担の軽減と安心して暮らしやすい在宅生活の支援を目的として、家庭から排出されるごみを自らごみステーションに出すことが困難で親族等や近隣の協力を得られない高齢者及び障がい者（以下「要援護者」という。）に対して、市が戸別訪問によるごみの収集及び補助的に安否の確認を行う。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-3 行政経営の効率化と市民参画を推進します。									
4-3-1 新庁舎構想の推進と行政経営の効率化									
4-3-1	庁舎整備計画基本構想の策定	●	●	●	●	策定済	●	完了	
4-3-1	新庁舎の整備	○	●	●	●	工事の遅延ない施工と平成31年秋に新分庁舎を完成させ、円滑に移転業務を行う。	●	継続	
4-3-1	滞納整理対策の強化	●	●	●	●	滞納整理対策に取り組む。	●	継続	
4-3-1	指定管理者制度の運用・評価の充実	●	●	●	●	指定管理者のサービス向上を図るため、あり方やその運用評価の手法の見直しを図る。	●	継続	
4-3-1	下水道部と水道事業所の組織統合	●	●	●	●	統合済	●	完了	
4-3-1	行政経営プランの構築と運用	○	●	●	●	行政経営プランの運用を行う。	●	継続	
4-3-1	公共施設等総合管理計画の策定と運用	○	●	●	●	公共施設等総合管理計画の個別計画について、市民説明会を実施する。	●	継続	
4-3-1	新公会計制度への対応と活用	○	●	●	●	新公会計制度による財政情報を有効に活用する。	●	継続	
4-3-1	公共施設、遊休市有土地の有効利用	●	●	●	●	公共施設等総合管理計画や公会計固定資産台帳を活用し、資産の有効活用を検討、実施する。	●	継続	
4-3-1	市役所内部事務の効率化の推進(事務事業のアウトソーシング、全庁共通事務の集約化)	●	●	●	●	市役所内部事務の効率化を推進するため、業務の集約化を検討、段階的に実施する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容（31年度）	●実施 有（完了） ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-3-1	ICTを活用した市民サービスの向上（マイナンバー制度の活用による総合窓口の設置の検討、地図情報システム（統合GIS）の整備と活用等）	○	●	●	●	マイナンバー制度を活用して、総合窓口の設置などを検討し段階的に実施する。	●	継続	
4-3-1	ICTを活用した市民サービスの向上（マイナンバー制度の活用による総合窓口の設置の検討、地図情報システム（統合GIS）の整備と活用等）	○	●	●	●	個別型GISの情報を共有することにより、様々な行政分野において住民サービスの向上、庁内の業務の効率化・高度化、地域の課題解決を実現するため、統合型地図情報システムについて検討する。	●	継続	
4-3-1	ICTを活用した市民サービスの向上（スマートフォンアプリの整備と活用等）	○	○	○	○	全庁的な情報を発信するスマートフォンアプリを導入する。	●	新規	
4-3-2 参画と協働の推進									
4-3-2	政策決定への市民参画の推進（総合政策審議会の設置）	●	●	●	●	政策決定への市民参画を促進するため、審議会等へ公募委員の割合を増やす。総合政策審議会でも政の重要な事項を審議する。	●	継続	
4-3-2	政策課題や行政計画等の作成・検討段階の情報の公開の充実	●	●	●	●	市民参画を促進するため、審議会の公開を推進するとともに、会議資料や議事録も公開し、政策課題や行政計画等の作成・検討段階の情報を明らかにする。	●	継続	
4-3-2	市民満足度調査の定期的実施	●	●	●	●	市民満足度調査結果について、市全体で情報を共有する。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-3-2	ふれあい座談会の充実	●	●	●	●	地域ミーティング「ふれあい座談会」等、市民との意見交換会を活性化し、市民の意見を市政に反映させる。	●	継続	
4-3-2	コーディネーター能力の養成等市職員の人材育成	●	●	●	●	職員全体の基礎力を高めるため基本(階層別)研修等を実施し、政策形成等の必要に応じた個々の能力を向上させるため派遣研修を実施する。	●	継続	
4-3-2	若者の選挙投票率向上への環境整備	○	○	○	○	選挙啓発を主たる活動とする組織「高砂市明るい選挙推進協議会」の委員として18歳から25歳位までの年齢層の若者、特に高砂市及び近隣市町に居住している大学生を中心に参加を呼びかける。最終段階では若者への選挙啓発に特化した組織を立ち上げ、自主的な運営ができるよう支援を行う。	○	—	
4-3-2	若者への情報提供と意見聴取へのICT化の充実と推進	○	○	●	●	フェイスブックを活用して情報提供を行っている。また、インスタグラムによる画像をメインとした情報発信も行う。	●	拡充	インスタグラムによる情報発信を行い、市のPRを図る。
4-3-2	市民活動推進計画策定	●	●	●	●	「参画と協働のための取り組み指針」を改訂した。市民や団体、事業所等との協働については、本指針に基づき推進している。	●	完了	
4-3-2	市政モニター(ネットモニター)、FAQ発信等広聴の充実	○	○	○	○	—	○	—	
4-3-2	市民会議の定期的開催	○	●	●	●	審議会等を通じて、意見徴収に努める。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-4 広域での取組みにより課題解決を行います。									
4-4-1 兵庫県との連携									
4-4-1	広域道路網整備の連携推進	●	●	●	●	県と関連市町(5市3町)での研究会、国への要望を継続する。	●	継続	
4-4-1	治水対策の連携推進	●	●	●	●	市内を流れる二級河川法華山谷川・天川・西浜川の整備、並びに管理について 県と協議調整を行う。一級河川加古川については、加古川水域の6市で構成している「加古川改修促進期成同盟会」にて、加古川の改修整備の早期完成の要望活動等を行う。	●	継続	
4-4-1	いなみのため池ミュージアムの推進	●	●	●	●	県と東播3市2町及びため池協議会を始めとする各地域の103団体が連携して、今後の東播磨地域のため池保全活動を次世代に継承していくための仕組みづくりに取り組む。 (各市町ため池協議会活動や環境保全活動の支援、人材バンク事業、調査研究事業、普及啓発事業等)	●	継続	
4-4-1	高砂みなとまちづくり構想の推進	●	●	●	●	本構想に位置づけされた施策をより効果的に実現するため、その方策について意見交換、検討及び行動の場として協議会を設置し、協議会において策定した行動計画に基づいて、事業を実施する。	●	継続	
4-4-1	県との人事交流の推進	●	●	●	●	県との交流を深めるため県土木事務所等に職員を派遣する。	●	継続	
4-4-1	市民も利用できる県立施設の誘致	○	○	○	○	兵庫県の情報収集に努め、必要に応じて兵庫県と協議する。	○	—	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-4-2 播磨圏域連携中枢都市圏構想による連携									
4-4-2	広域観光周遊ルートの策定	●	●	●	●	姫路市や近隣市町が実施するイベント等への参加や姫路駅前に設置している観光案内所に高砂市のパンフレット等の設置、近隣市町との連携による広域観光周遊ルートの検討など、近隣市町と連携した観光事業に取り組む。	●	継続	
4-4-2	播磨臨海道路の早期実現要望	●	●	●	●	神戸西部から播磨臨海部の地域における未来像を見据え、地域住民との合意形成を図りながら播磨臨海地域の望ましい道路網のあり方を検討し、東西基幹道路の実現により、地域交流の拡充・発展を図るため、広域連携を通して早期実現を継続的に要望する。 県と関連市町（5市3町）による研究会が発足され、決定された優先区間におけるルート案とその周辺の交通ネットワークの検討を行う。当研究会を通して、今後も引き続き国に対して要望する。	●	継続	
4-4-2	播磨圏域の図書館の相互利用	●	●	●	●	平成27年11月から播磨圏域の関係市町（7市8町）が設置する図書館において、関係市町の住民に対して、相互に圖書の貸出等のサービスを提供する。（平成28年度から8市8町）	●	継続	
4-4-2	移住・定住促進の取組	○	●	●	●	移住・定住促進事業として行う移住定住相談会等に参加し、移住・定住希望者に対して直接PRする。また、移住定住促進ガイドブックを活用し、市のPRを図る。	●	拡充	移住定住促進ガイドブックを活用し、市のPRを図る。

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-4-2	文化、スポーツイベント等の検討	●	●	●	●	国際交流協会事業として、各関係市町が実施している日本語教室や国際交流に関するイベント等の情報を集約し、姫路市ホームページ内で公開するとともに、関係市町住民及び関係市町在住の外国人の方に情報提供し、交流を促す。	●	継続	
4-4-2	文化、スポーツイベント等の検討	●	●	●	●	播磨圏域住民の環境意識の向上や環境行動につなげるため、各種啓発活動に取り組むとともに、各関係市町の取組について情報交換を行う。	●	継続	
4-4-2	文化、スポーツイベント等の検討	●	●	●	●	播磨圏域住民の環境意識の向上や環境行動につなげるため、各種啓発活動に取り組むとともに、各関係市町の取組について情報交換を行う。	●	継続	
4-4-3 東播臨海広域行政協議会による連携									
4-4-3	広域行政協議会事業（夜間急病センター運営、緊急通報システム運営、歯科保健センター運営、高等学校の文化・スポーツ活動振興）の実施	●	●	●	●	東播臨海広域行政協議会（高砂市、加古川市、稲美町、播磨町）の事業を継続する。	●	継続	
4-4-3	首都圏等（東京加古川会、物産展）での地域情報の発信	●	●	●	●	首都圏において、東播磨2市2町（高砂市、加古川市、稲美町、播磨町）の情報発信を実施する。	●	継続	
4-4-3	首都圏等（東京加古川会、物産展）での地域情報の発信	●	●	●	●	首都圏等で市のPRを実施することにより、高砂市の交流人口の増加等を図る。	●	継続	

平成31年度たかさご未来総合戦略アクションプラン

基本目標、施策、施策の方向		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	アクションプラン 事業内容(31年度)	●実施 有(完了) ○無	30→31 新規 拡充 継続 完了 —	←拡充の場合 その拡充内容
4-4-4 その他広域的な取組み									
4-4-4	治水対策での事務調整	●	●	●	●	市内を流れる二級河川法華山谷川・天川・西浜川の整備、並びに管理について 県と協議調整を行う。一級河川加古川については、加古川水域の6市で構成している「加古川改修促進期成同盟会」にて、加古川の改修整備の早期完成の要望活動等を行う。	●	継続	
4-4-4	播磨広域連携協議会事業	●	●	●	●	播磨広域連携協議会事業として、播磨地域の魅力を発信するとともに、播磨広域連携協定に基づく防災訓練を実施する。	●	継続	
4-4-4	訓練実施、相互応援などの防災協定	●	●	●	●	兵庫県、県下各市町、播磨広域連携協議会、市町村広域災害ネットワーク等による重層的な連携のもと、情報共有や訓練を通じ災害時における広域連携の強化を図る。また、ライフライン事業者や食料品小売店などとの災害協定を広げる。	●	継続	
4-4-4	スポーツ施設利用など公共施設の相互利用	●	●	●	●	原則として、東・北播磨の各市町において市内料金と同一で利用することができることとなっているが、範囲の拡大を検討する。地方中枢拠点都市制度連携事業として、連携市町のスポーツ施設情報及びスポーツイベントの情報発信を行う。	●	継続	
4-4-4	広域ごみ処理施設建設	●	●	●	●	東播磨臨海広域市町村圏（高砂市、加古川市、稲美町、播磨町）による、平成34年度からのごみ処理広域化の実現に向け、周辺地域の環境に配慮した、効率的かつ効果的な広域ごみ処理施設を建設する。また、広域ごみ処理施設の建設に係る設計・施工監理を行う。	●	継続	
4-4-4	日本三奇の3市町における観光連携	●	●	●	●	(一社)高砂市観光交流ビューローと連携し、日本三奇のひとつである「石の宝殿」と「石の文化」を全国にPRする。	●	継続	